

[事故ゼロプラン参考資料]



事故ゼロプラン参考資料

1. 令和3年度の取り組み概要(参考資料無し)	
2. 事故ゼロプランの現状報告.....	1
3. 対策済み区間に対する効果評価.....	3
4. 事故ゼロプランの新規追加区間(案).....	39
5. 道路利用者意見収集のスケジュール(参考資料無し)	

① 事故ゼロプランの概要

- 静岡県事故ゼロプランは平成22年度より取り組みを開始（事故危険区間として229区間を選定）。
- PDCAサイクルを念頭に順次対策を進めつつ、事故危険区間の追加・見直しを行っている。

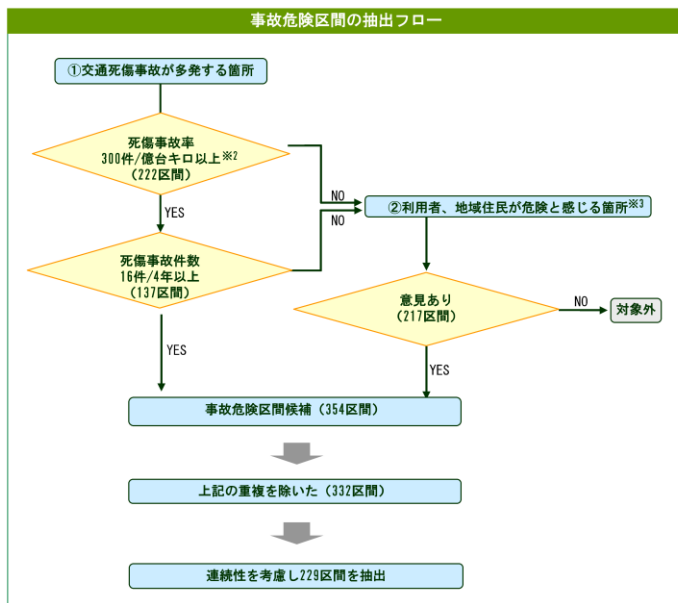
3. 事故危険区間の選定

静岡県事故ゼロプランでは、静岡県内の国土交通省が管理する国道を対象として、交通死傷事故が多発する箇所や静岡県の交通特性を考慮して利用者、地域住民が危険と感じる箇所を事故危険区間として、静岡県道路交通環境安全推進連絡会議※1を経て229区間を選定しました。

■ 静岡県事故ゼロプラン 事故危険区間の選定方針

- ① 交通死傷事故が多発する箇所 : 死傷事故率300件/億台キロ以上+16件/4年以上
- ② 利用者、地域住民が危険と感じる箇所 : ヒヤリハット箇所、地元意見箇所など

※1 静岡県道路交通環境安全推進連絡会議
静岡県内の交通事故の防止を図るため、警察と道路管理者とが連携を図り、安全な道路交通環境の整備や利用者への広報を行うとともに、利用者の意見を交通安全施策に反映することを目的としています



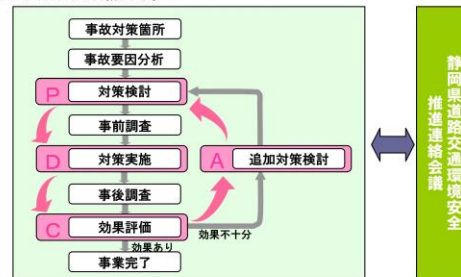
※2 死傷事故率とは
1km区間を1億台の自動車が走行したとき、その区間内で死傷事故が発生する割合のこと、死傷事故の起こりやすさの目安となるものです。

※3 利用者、地域住民が危険と感じる箇所の選定方法
・ 地元の意見 : 沿線市町の見解
・ ヒヤリハット箇所 : 利用者877人
: 調査「うが」セリガ
・ その他 : 歩道、自転車道整備必要区間など

5. 事故対策の取り組み方針

■ 対策の進め方

個別の選定区間に対する事故対策の取り組みは、事故データや地域住民の声、現地調査などにより事故要因を明らかにしたうえで、対策検討(P)～対策実施(D)～効果評価(C)～追加対策検討(A)の流れに沿って進めます。単に選定区間の対策を実施するだけではなく、継続的に事故発生状況をモニタリングし、必要に応じて迅速に改善を加えることで効果的に成果を上げていくことを目指します。



■ PDCAサイクル実施事例

PLAN (問題の把握と対策立案)

- ・ 課題箇所の交通事故特性、事故発生要因の把握
- ・ 有効な交通事故対策の立案

対策検討

課題箇所の現地状況把握 → 現場調査 → 標識の見直し

Do (対策の実施)

- ・ 課題箇所への対策実施

交通事故対策の実施

- ① 交差点カラー舗装
- ② 信号機視認性向上
- ③ カラー舗装に合わせた案内標識
- ④ 交差点コンパクト化

ACTION (反映および改善の検討)

- ・ 類似箇所への対策実施の水平展開
- ・ 対策実施によって生じた新たな課題への対応

対策効果の評価 (事故発生件数やアンケートなど)

カラー舗装 (ベンガラ色)、右折 (氷色) 対策

カラー舗装に合わせた案内標識

追加調査 ビデオ調査状況

右折車両動向調査

CHECK (効果の検証)

- ・ 対策前後の交通挙動の比較による対策効果の検証
- ・ 交通事故データを用いた対策効果の検証

事故発生件数からの検証

対策前: 4.0 (対策後: 1.0)

交通挙動からの検証

対策前: 13 (対策後: 7)

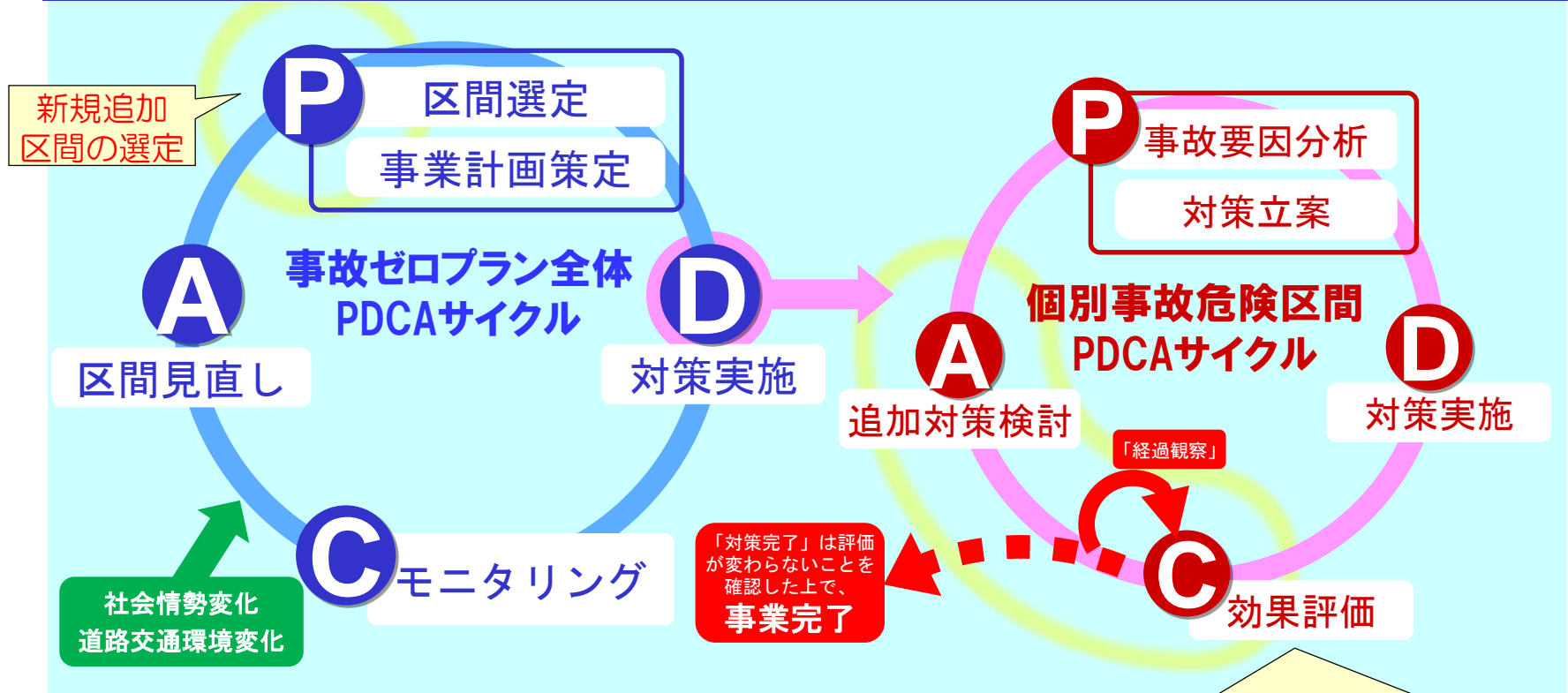
対策前: 11 (対策後: 2)

事故ゼロプランの現状報告

②事故ゼロプランにおける実施サイクル

- 交通事故を効率的かつ効果的に減少させるためには、実施した対策について効果評価を行い、評価結果を計画に反映させることで改善を図っていくことが重要である。
- 「対策済み区間に対する効果評価」を行うとともに、その結果をもとに、必要な区間について「追加対策検討」を行なった。
- また、新規追加区間の抽出の考え方をうい「事故ゼロプランの新規追加区間」を選定した。

事故ゼロプラン全体 **目的:管内の事故危険区間を対象に緊急対策を施して効率的に事故を削減**

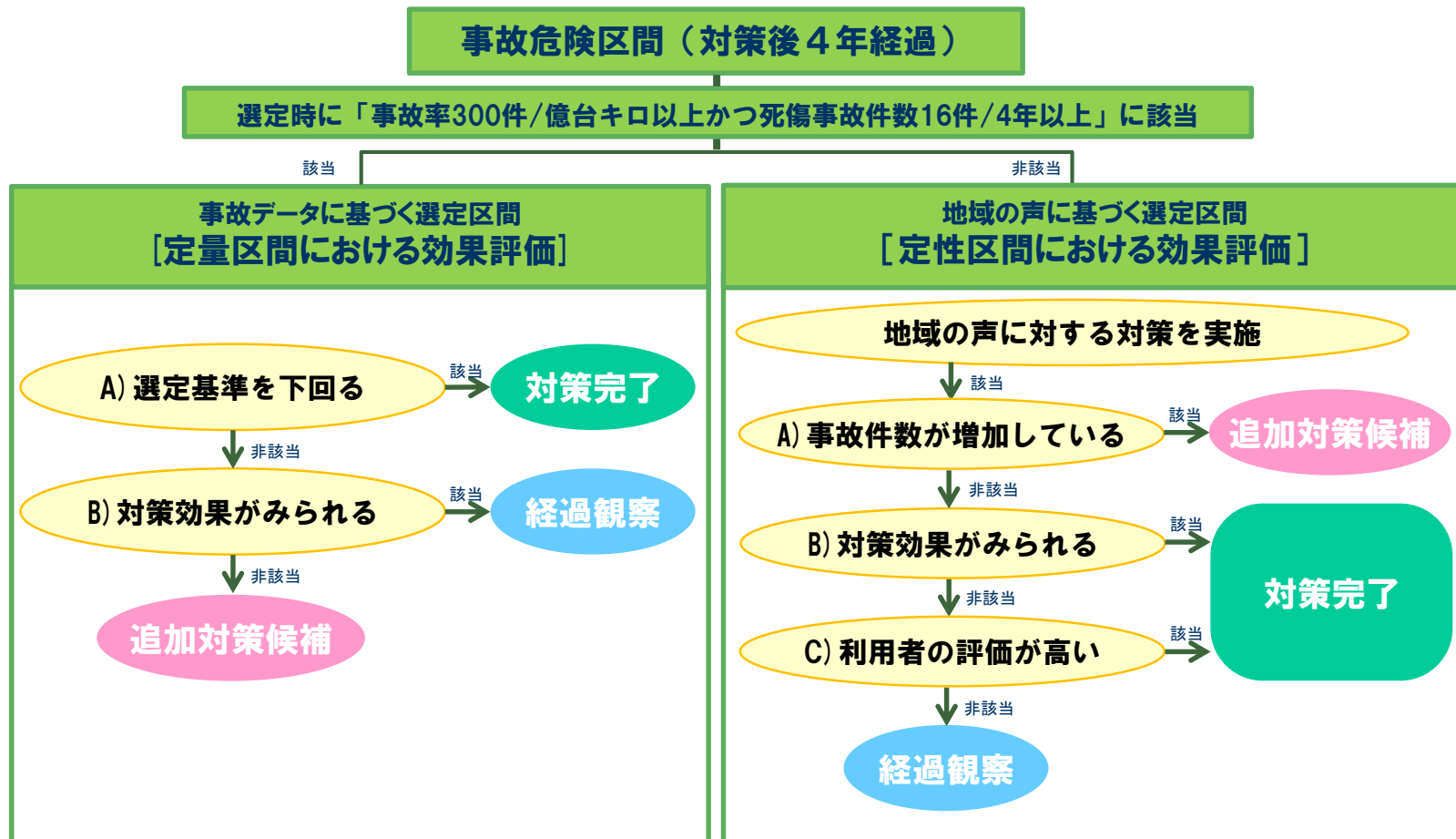


対策済み区間に対する効果評価・追加対策検討の実施

① 対策済み区間に対する効果評価の考え方

- 平成28年度に決定した効果評価手法に基づき、対策済み区間に対する効果評価を実施した。
(対策済み区間のうち、個別評価が可能となる対策後4年以上の事故データが存在する区間が対象)
- 効果評価により抽出された「追加対策候補区間」に対して、追加対策の要否判断を実施した。

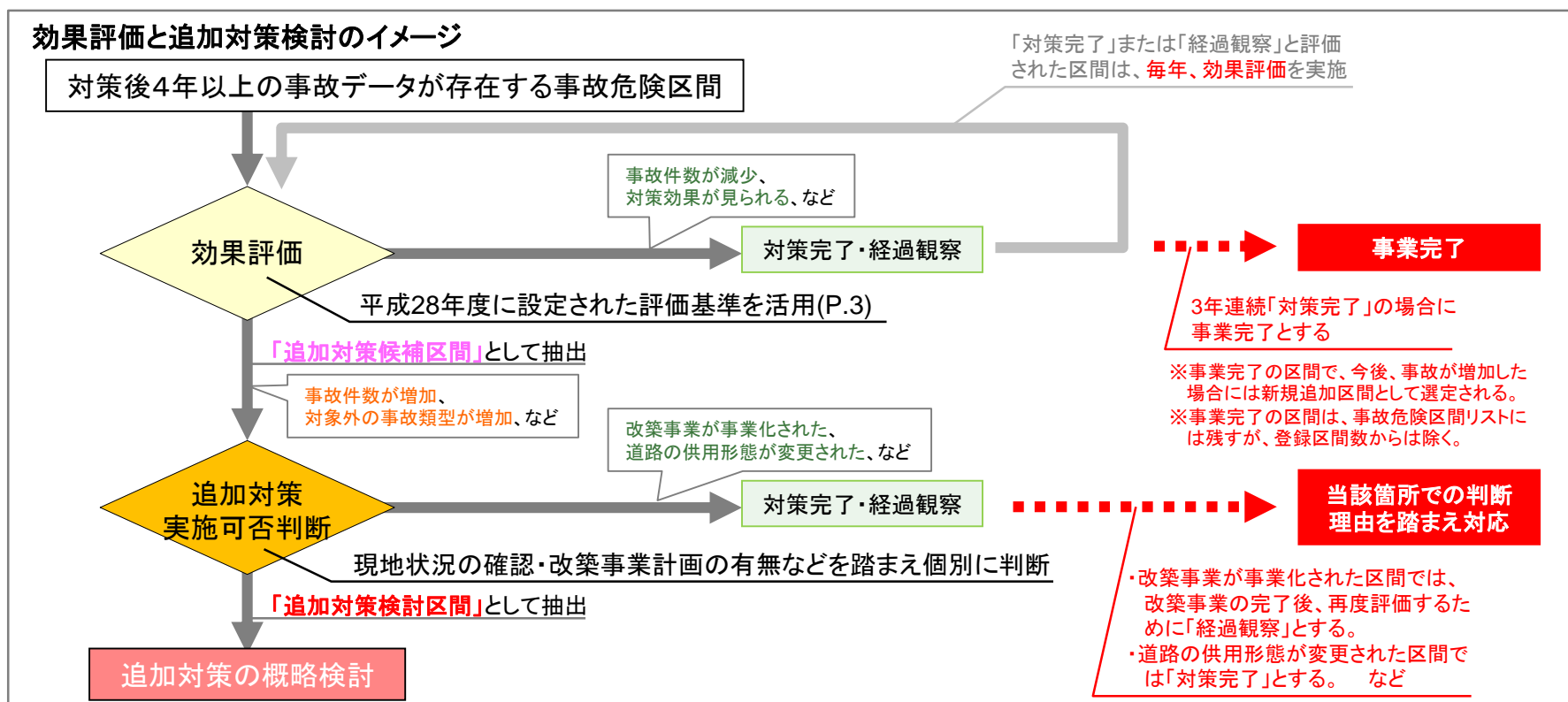
【平成28年度に決定した効果評価手法】



※事故危険区間選定時に「事故データ」「地域の声」の両基準により選定された区間については、「事故データに基づく選定区間」の評価基準を適用した。

② 「効果評価結果」による事故危険区間の取り扱い

- 対策後4年以上の事故データが存在する区間に対して、効果評価を実施し「追加対策候補区間」を抽出した。また、抽出された「追加対策候補区間」について”現地状況”や”改築事業計画の有無”を確認し、区間毎に追加対策の実施可否判断を行い「追加対策の概略検討」を行った。
- 効果評価の結果、「対策完了」または「経過観察」と評価された区間は、毎年、効果評価を実施する。また、3年連続「対策完了」と評価された場合は、事業完了とする。
- 「追加対策の実施可否判断」においては「改築事業が事業化された区間」や「供用形態が変化した区間」などの当該区間での状況を踏まえて、「経過観察」または「対策完了」と評価する。



③効果評価の結果 -事故データに基づく選定区間- (28区間)

- 事故データに基づく選定区間では、R1～R3の効果評価が3年連続「対策完了」となる区間は3区間あり、「事業完了」により事故ゼロプランから除外する。
- 「追加対策候補」となる区間は2区間あり、追加対策の実施要否判断により2区間を追加対策検討区間と評価した。

「事故データに基づく選定区間」に対する効果評価

評価区間					効果評価				
選定理由	事務所	対象区間	交差点名	対策実施年	H30 効果評価	R1 効果評価	R2 効果評価	R3 効果評価	R3 効果評価結果
事故	静岡	富士市吉原5-4-11	(仮)宮川町北交差点	H25		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	静岡	葵区常盤町2-13-4	あざれあ前交差点	H25		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	静岡	清水区七ツ新屋414	七ツ新屋交差点	H25		経過観察	経過観察	対策完了	対策完了(1年目)
事故	静岡	富士宮市富士見ヶ丘6	阿幸地北交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	静岡	清水区七ツ新屋445	七ツ新屋東交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	静岡	清水区長崎新田117-2	(仮)フィットハウス静岡店前交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	静岡	葵区御幸町11-10	栄町交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	静岡	葵区清閑町12-12～14-10	清閑町東交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	静岡	富士宮市舞々木町113	登山道入口交差点	H26			経過観察	経過観察	経過観察
事故	静岡	富士市中重2562	中重西交差点	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
事故	静岡	駿河区国吉田1-2-26	国吉田交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	静岡	駿河区丸子3-13-1～3-12-1	北丸子1丁目交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	静岡	駿河区北丸子1-31-27～2-1-38	—	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	静岡	富士市伝法2511	(仮)富士IC西交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	沼津	駿東郡清水町伏見72	榎田川公園前交差点	H24			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	沼津	御殿場市神山1571	瓦島交差点	H20			対策完了	経過観察	経過観察
事故	沼津	沼津市共栄町3-3	共栄町交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	沼津	沼津市江原町11-11	東熊堂交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	沼津	御殿場市駒門135	久保前交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	沼津	沼津市岡一色470	沼津IC南交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	沼津	沼津市岡一色197	門池小入口交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
事故	沼津	御殿場市二枚橋138-15	二枚橋交差点	H25		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	沼津	御殿場市神場東1375	神場東交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	沼津	駿東郡長泉町下長窪1075-9	城山交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	浜松	掛川市梅橋337-1	梅橋交差点 (工)「北交差点」	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
事故	浜松	島田市島880-1	大代IC交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	浜松	南区飯田町507	飯田町南交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
事故	浜松	南区御本町103-1	御本町交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)



対策済み区間に対する効果評価結果

参考資料

③効果評価の結果 -事故データに基づく選定区間- (28区間)

「事故データに基づく選定区間」に対する効果評価

箇所概要							集計年次		死傷事故発生件数			死傷事故率			A) 事故による選定基準 ○：未満 ×：以上	B)対策効果がみられる												効果評価	追加対策の要否判断を含めた 令和3年度効果評価結果			
選定理由	事務所	選定時 区間番号	最新 区間番号	区間名	選定年	対策実施年	R3開始時 効果評価 実施状況	事前	事後	増減率	事前	事後	増減率	B1) 全体判定			B2) 着目事故 判定			B3) 時系列判定			B4) 着目外事故			B1~B4 全てに該当 ○：該当 ×：非該当						
														事故件数 3割以上 ○：3割以上達成 ×：3割以上未達成		着目事故 3割以上 ○：3割以上達成 ×：3割以上未達成	着目事故 3割以上 ○：3割以上達成 ×：3割以上未達成	対策後3・4年後の 事故件数未減 ○：対策未済 ×：対策以上	対策後3・4年後の 事故件数未減 ○：対策未済 ×：対策以上	対策後3・4年後の 事故件数未減 ○：対策未済 ×：対策以上	着目外 事故件数増加 ○：着目外事故件数増加 ×：着目外事故減少											
事故	静岡	22-104073K	22-K04073-000	富士市吉部5-4-11(仮) 宮川町交差点	H22	H25	対策完了(2年)	H17-H20	H28-R1	18	7	-61%	464.6	299.4	-36%	○	○	×	追突	2	2	0%	○	4.5件/年	1.0件/年	-78%	○	—	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了		
事故	静岡	22-106063K	22-K06063-000	葵区常磐町2-13-4(あざれあ前交差点)	H22	H25	対策完了(2年)	H17-H20	H28-R1	21	12	-43%	395.2	251.9	-36%	○	○	×	追突	9	10	11%	○	5.3件/年	3.5件/年	-33%	○	—	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了		
事故	静岡	22-106145K	22-K06145-000	清水区七ツ新屋414(七ツ新屋交差点)	H22	H25	経過観察	H17-H20	H28-R1	34	14	-59%	530.4	258.3	-51%	○	○	○	追突	16	6	-63%	○	8.5件/年	2.5件/年	-71%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-106286K	22-K61953-000 22-K61952-000	富士宮市富士土丘丘(同幸地北交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	34	25	-26%	569.5	247.8	-56%	○	×	○	追突	13	9	-31%	×	8.5件/年	6.5件/年	-24%	○	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-106146K	22-K06146-000	清水区七ツ新屋445(七ツ新屋東交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	23	11	-52%	358.8	202.9	-43%	○	○	○	追突	10	6	-40%	○	5.8件/年	3.0件/年	-48%	○	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-106173K	22-K06173-000	焼新田117-2(仮) フィットハウス静岡店	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	23	10	-57%	358.8	184.5	-49%	○	○	○	追突	9	1	-89%	○	5.8件/年	2.0件/年	-65%	○	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-106872K	22-K06872-000	葵区御幸町11-10(町交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	38	17	-55%	585.8	282.8	-52%	○	○	○	追突	25	13	-48%	○	9.5件/年	6.0件/年	-37%	○	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-106058K	22-K06058-000	葵区清間町12-12-14(清間町東交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	18	7	-61%	338.8	146.9	-57%	○	○	○	追突	6	3	-50%	○	4.5件/年	1.5件/年	-67%	○	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-106285K	22-K06285-000	富士宮市舞々木町113(豊山出入口交差点)	H22	H26	経過観察	H17-H20	H28-R1	63	30	-52%	1,055.3	531.1	-50%	×	○	○	追突	43	19	-56%	○	15.8件/年	6.5件/年	-59%	○	○	経過観察	経過観察: 次年度も評価		
事故	静岡	22-106221K	22-K06221-000	富士市中里2562(中西西交差点)	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	24	33	38%	322.4	514.4	60%	×	×	×	追突	16	25	56%	×	6.0件/年	10.0件/年	67%	○	×	追加対策検討	追加対策検討		
事故	静岡	22-106084K	22-K06084-000	駿河区岡古田1-2-26(岡古田交差点)	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	22	15	-32%	343.2	276.7	-19%	○	○	○	追突	10	6	-40%	×	5.5件/年	4.0件/年	-27%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-103162K	22-K03162-000	河区丸子3-13-1-3-12(丸子1丁目交差点)	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	19	11	-42%	528.1	312.2	-41%	○	○	×	追突	6	6	0%	×	4.8件/年	4.0件/年	-16%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-011322T	22-T11322-000	駿河区北丸子1-31-27-2-1-38	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	19	0	-100%	415.8	0.0	-100%	○	○	○	追突	9	0	-100%	○	4.8件/年	0.0件/年	-100%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	静岡	22-104637K	484-10022-K604	富士市伝法2511(仮) 富士1C西交差点	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	20	7	-65%	467.6	262.4	-44%	○	○	×	追突	5	6	20%	○	5.0件/年	3.0件/年	-40%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	沼津	22-104374K	22-K04374-000	駿東郡清水町伏見72(柿田川公園前交差点)	H22	H23	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	33	18	-45%	434.4	279.7	-36%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価	
事故	沼津	22-106319K	22-K06319-000	御殿場市神山1571(須島交差点)	H22	H20	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	38	17	-55%	444.9	311.9	-30%	×	○	○	追突	26	16	-38%	○	9.5件/年	5.5件/年	-42%	○	○	経過観察	経過観察: 次年度も評価		
事故	沼津	22-106245K	22-K06245-000	沼津市共栄町3-3(共栄町交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	33	12	-64%	303.5	134.1	-56%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価	
事故	沼津	22-106244K	22-K06244-000	沼津市江原町11-11(東照堂交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	41	23	-44%	377.1	257.0	-32%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価	
事故	沼津	22-106327K	22-K06327-000	御殿場市駒門135(久保町交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	28	10	-64%	327.8	183.5	-44%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価
事故	沼津	22-106269K	22-K06269-000	沼津市同一色470(沼津IC南交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	22	6	-73%	348.5	97.0	-72%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価
事故	沼津	22-106271K	22-K06271-000	沼津市同一色197(門池小入口交差点)	H22	H26	対策完了(1年)	H17-H20	H28-R1	28	9	-68%	320.9	145.5	-55%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(2年目) : 次年度も評価
事故	沼津	22-106340K	22-K06340-000	御殿場市二枚橋138-15(二枚橋交差点)	H22	H25	対策完了(2年)	H17-H20	H28-R1	21	10	-52%	659.1	492.4	-25%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
事故	沼津	22-106331K	22-K06331-000	御殿場市通車1375(神通車交差点)	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	17	4	-76%	333.4	115.5	-65%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価
事故	沼津	22-106276K	22-K06276-000	駿東郡長泉町下長堤1075-9(城山交差点)	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	25	10	-60%	396.0	180.7	-54%	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価
事故	浜松	22-105956K	22-K05956-000	浜州市梅敷337-1(梅敷交差点(エコー北交差点))	H22	H27	効果評価開始	H17-H20	H28-R1	30	31	3%	355.1	383.2	8%	×	×	×	追突	17	21	24%	×	7.5件/年	7.0件/年	-7%	○	×	追加対策検討	追加対策検討		
事故	浜松	22-106990K	22-T68322-200	島田市島880-1(大代1C)	H25	H27	効果評価開始	H19-H22	H28-R1	6	3	-50%	127.1	84.1	-34%	○	○	×	追突	4	3	-25%	○	1.5件/年	0.5件/年	-67%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	浜松	22-105680K	22-K05680-000	南区飯田町507(飯田町南交差点)	H25	H27	効果評価開始	H19-H22	H28-R1	17	8	-53%	271.2	135.6	-50%	○	○	×	追突	4	4	0%	○	4.3件/年	1.5件/年	-65%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		
事故	浜松	22-105576K	22-K05576-000	南区御本町103-1(御本町交差点)	H25	H27	効果評価開始	H19-H22	H28-R1	17	11	-35%	258.0	167.1	-35%	○	○	×	追突	7	11	57%	○	4.3件/年	1.5件/年	-65%	○	—	対策完了	対策完了(1年目) : 次年度も評価		

③効果評価の結果 -地域の声に基づく選定区間- (31区間)

- 地域の声に基づく選定区間では、R1～R3の効果評価が3年連続「対策完了」となる区間は5区間あり、「事業完了」により事故ゼロプランから除外する。
- 「追加対策候補」となる区間は11区間あり、追加対策の実施要否判断により7区間を追加対策検討区間、4区間を経過観察区間と評価した。

「地域の声に基づく選定区間」に対する効果評価

選定理由	事務所	評価区間			効果評価				
		対象区間	交差点名	対策実施年	H30 効果評価	R1 効果評価	R2 効果評価	R3 効果評価	R3 効果評価結果
意見	静岡	浜区瀬名中央2丁目3-34～東瀬名町1-52	瀬名中央2丁目交差点	H25		経過観察	対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	静岡	清水区西大曲町1-8	信号無し交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	静岡	島田市野田1045	野田IC交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	静岡	藤枝市岡部町岡部1970	廻沢口交差点	H26			対策完了	追加対策候補	追加対策検討区間
意見	静岡	清水区流川500-1	流川東交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	清水区橋新田228-2	橋新田東交差点	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
意見	静岡	清水区橋新田217-1	(仮)橋新田交差点	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
意見	静岡	駿河区丸子3088～3170	—	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	駿河区丸子6850～6290-17	—	H27				追加対策候補	経過観察
意見	静岡	藤枝市岡部町岡部1920～1960	—	H27				追加対策候補	経過観察
意見	静岡	富士市国久保2丁目15～富士市国久保2丁目10	—	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	静岡	富士市般若117-1	江川交差点	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
意見	静岡	清水区北脇新田615	北脇東交差点	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
意見	沼津	沼津市西熊堂327-2	西熊堂交差点	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	沼津	沼津市榎里611	榎里交差点	H21		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	沼津	三島市南田町5	奈良橋交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	沼津	裾野市桃園(桃園トンネル南側橋梁部)	—	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	沼津	御殿場市新橋648-4	鮎沢交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	沼津	御殿場市杉名沢581	杉名沢南交差点	H27				追加対策候補	追加対策検討区間
意見	浜松	湖西市白須賀(湖見BP境川交差点周辺)	—	H24	経過観察	対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	浜松	掛川市千羽1325～441	—	H24	経過観察	対策完了	経過観察	追加対策候補	経過観察
意見	浜松	島田市佐夜鹿56-13	—	H25		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	浜松	掛川市日坂506	—	H25		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	浜松	磐田市小立野620～東区中野町2598-2	—	H25		対策完了	対策完了	対策完了	対策完了(3年目) 事業完了
意見	浜松	袋井市国本808	国本交差点	H26		対策完了	対策完了	追加対策候補	追加対策検討区間
意見	浜松	湖西市新居町新居3448～3380-416	—	H25			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	浜松	東区薬師町414～豊光町92-2	—	H26			対策完了	対策完了	対策完了(2年目)
意見	浜松	西区権原町22208(権原IC)	—	H26			対策完了	追加対策候補	経過観察
意見	浜松	掛川市宿家499-1～889	(仮)掛川毎日ボウル前交差点	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	浜松	袋井市国本2550～2756	—	H27				対策完了	対策完了(1年目)
意見	浜松	袋井市美町3-5-3～袋井市久能1285	—	H27				対策完了	対策完了(1年目)



対策済み区間に対する効果評価結果

参考資料

③効果評価の結果 -地域の声に基づく選定区間- (31区間)

「地域の声に基づく選定区間」に対する効果評価

箇所概要							
選定理由	事務所	選定時 区間番号	最新 区間番号	区間名	選定年	対策実施年	R3開始時 効果評価 実施状況
意見	静岡	22-103723K	22-K03723-000	浜北区中成2丁目3-34～東郷町1-52 (浜中中央2丁目交差点)	H23	H25	対策完了(1年)
意見	静岡	22-K06172-00	22-K06172-000	清水区西大曲町1-8(信号無し交差点)	H25	H26	対策完了(1年)
意見	静岡	22-105992K	22-K61951-200	島田市野田1045(野田IC)	H22	H26	対策完了(1年)
意見	静岡	22-106037K	22-K06037-000	藤枝市岡部岡部1970(堀沢口交差点)	H22	H26	対策完了(1年)
意見	静岡	22-106151K	22-K06151-000	清水区洗川500-1(洗川東交差点)	H22	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-106169K	22-K06169-000	清水区橋新田228-2(橋新田東交差点)	H22	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-106168K	22-K06168-000	清水区橋新田217-1(仮)橋新田交差点)	H22	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-000818T	22-T00818-200	駿河区丸子3088～3170	H22	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-000193T	22-T00193-100 22-T00193-200	駿河区丸子6850～6290-17	H22	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-012072T	22-T67654-100 22-T68578-200	藤枝市岡部岡部1920～1960	H22	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-T10931-00	22-T61228-000	富士市国久保2丁目15～富士市国久保2丁目10	H25	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-K06879-10	22-K06879-000	富士市岐島117-1(江川交差点)	H25	H27	効果評価開始
意見	静岡	22-K06170-00	22-K06170-000	清水区北脇新田615 (北脇東交差点)	H26	H27	効果評価開始
意見	沼津	22-K06243-00	22-K06243-000	沼津市西無堂327-2(西無堂交差点)	H25	H26	対策完了(1年)
意見	沼津	22-106246K	22-K06246-000	沼津市桃里611(桃里交差点)	H22	H21	対策完了(2年)
意見	沼津	22-104379K	22-K04379-000	三島市南田5(奈良橋交差点)	H22	H27	効果評価開始
意見	沼津	22-000117T	22-T00117-200	裾野市桃園(桃園トンネル南側橋梁部)	H22	H27	効果評価開始
意見	沼津	22-K06341-00	22-K06341-000	御殿場市新橋648-4(貼沢交差点)	H25	H27	効果評価開始
意見	沼津	22-K06352-00	22-K06352-000	御殿場市杉名沢581(杉名沢南交差点)	H26	H27	効果評価開始
意見	浜松	22-012036T (22-012038T)	22-T68481-100	湖西市白須賀(潮見BP境川交差点周辺)	H22	H24	対策完了(2年)
意見	浜松	22-012145T	815-0002-T6781	掛川市平羽1325～441	H22	H24	経過観察
意見	浜松	22-012134T	788-0002-T6294	島田市佐夜彦56-13	H22	H25	対策完了(2年)
意見	浜松	22-008837T	22-T67806-000	掛川市日坂506	H22	H25	対策完了(2年)
意見	浜松	22-011931T	022-T67921-1002	磐田市小立野620～東区中野町2598-2	H22	H25	対策完了(2年)
意見	浜松	22-105952K	22-K05952-000	袋井市国本808(国本交差点)	H22	H26	対策完了(2年)
意見	浜松	22-001746T	986-2002-T6845	湖西市新居町新居3448～3380-416	H22	H25	対策完了(1年)
意見	浜松	22-011862T	862-2022-T1188	東区薬師町414～巖光町92-2	H22	H26	対策完了(1年)
意見	浜松	22-107193K	7193-2002-K0711	西区篠原町22208(篠原IC)	H22	H26	対策完了(1年)
意見	浜松	22-105959K	22-K05959-000	掛川市新郷4991-9891(仮)掛川毎日ホテル前交差点)	H22	H27	効果評価開始
意見	浜松	22-011914T	22-T63696-000	袋井市国本2550～2756	H22	H27	効果評価開始
意見	浜松	22-012409T	838-1002-T6855	袋井市美町3-5-3～袋井市久能1285	H22	H27	効果評価開始

集計年次		死傷事故発件数			死傷事故率			A) 事故件数の 増加 ○：減少 ×：増加	B)対策効果がみられる				効果評価	追加対策の要否判断を含めた 令和3年度効果評価結果		
事前	事後	事前	事後	増減率	事前	事後	増減率		B1) 全体判定		B2) 着目事故判定	B3) 潜在的危険性 判定			B1～B3 いずれかに 該当 ○：該当 ×：非該当	
									事故件数 3割抑止	○：3割抑止 達成 ×：3割抑止 未達成	着目事故 3割抑止	○：3割抑止 達成 ×：3割抑止 未達成				前後加速度・左右加速度・ ヨー角速度
H18-H21	H28-R1	9	3	-67%	632.1	431.6	-32%		○	○	○	○			○	○
H20-H23	H28-R1	4	3	-25%	61.5	55.3	-10%	○	×	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(2年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	6	3	-50%	461.2	365.2	-21%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(2年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	17	20	18%	196.5	215.5	10%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H17-H20	H28-R1	11	3	-73%	171.6	55.3	-68%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	12	13	8%	187.2	239.8	28%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H17-H20	H28-R1	12	13	8%	187.2	239.8	28%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H17-H20	H28-R1	2	1	-50%	21.4	21.9	2%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	2	3	50%	12.4	25.4	105%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	経過観察：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	1	5	400%	8.4	36.0	329%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	経過観察：次年度も評価
H20-H23	H28-R1	11	5	-55%	190.0	119.5	-37%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H20-H23	H28-R1	16	19	19%	249.4	296.2	19%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H21-H24	H28-R1	19	23	21%	291.9	424.3	45%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H20-H23	H28-R1	39	28	-28%	396.0	301.7	-24%	○	×	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(2年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	19	5	-74%	247.6	76.0	-69%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(3年目)：事業完了
H17-H20	H28-R1	12	6	-50%	172.2	93.2	-46%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	2	0	-100%	28.1	0.0	-100%	○	○	—	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H20-H23	H28-R1	23	14	-39%	694.4	689.4	-1%	○	○	×	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H21-H24	H28-R1	5	7	40%	103.4	202.1	95%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H17-H20	H28-R1	24	11	-54%	163.5	90.7	-45%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(3年目)：事業完了
H17-H20	H28-R1	2	3	50%	20.9	44.9	115%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	経過観察：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	3	1	-67%	31.2	19.6	-37%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(3年目)：事業完了
H17-H20	H28-R1	2	1	-50%	20.8	11.2	-46%	○	○	×	○	○	○	○	対策完了	対策完了(3年目)：事業完了
H17-H20	H28-R1	20	3	-85%	97.0	41.6	-57%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(3年目)：事業完了
H17-H20	H28-R1	22	22	0%	260.4	264.7	2%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	追加対策検討
H17-H20	H28-R1	4	0	-100%	34.2	0.0	-100%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(2年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	3	1	-67%	20.2	24.7	22%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(2年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	3	4	33%	49.0	119.0	143%	×	×	×	○	○	○	○	追加対策候補	経過観察：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	21	14	-33%	248.6	173.1	-30%	○	○	×	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	3	0	-100%	23.8	0.0	-100%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価
H17-H20	H28-R1	5	1	-80%	39.6	3.3	-92%	○	○	○	○	○	○	○	対策完了	対策完了(1年目)：次年度も評価

④追加対策の要否判断

追加対策候補区間の一覧（静岡県内ALL）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/ 交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
静岡国道事務所	富士市	国道1号	交差点	富士市中里2562(中里西交差点)	H22	H27	R3	●	●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	藤枝市	国道1号	交差点	藤枝市岡部町岡部1970(廻沢口交差点)	H22	H26	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	清水区楠新田228-2(楠新田東交差点)	H22	H27	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	清水区楠新田217-1((仮)楠新田交差点)	H22	H27	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	単路	駿河区丸子6850~6290-17	H22	H27	R3		●	経過観察
静岡国道事務所	藤枝市	国道1号	単路	藤枝市岡部町岡部1920~1960	H22	H27	R3		●	経過観察
静岡国道事務所	富士市	国道1号	交差点	富士市鮫島117-1(江川交差点)	H25	H27	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	清水区北脇新田615(北脇東交差点)	H26	H27	R3		●	追加対策検討区間
沼津河川国道事務所	御殿場市	国道246号	交差点	御殿場市杉名沢581(杉名沢南交差点)	H26	H27	R3		●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	掛川市	国道1号	交差点	掛川市梅橋337-1(梅橋交差点(エコパ北交差点))	H22	H27	R3	●	●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	掛川市	国道1号	単路	掛川市千羽1325~441	H22	H24	R3		●	経過観察
浜松河川国道事務所	袋井市	国道1号	交差点	袋井市国本808(国本交差点)	H22	H26	R3		●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	浜松市	国道1号	交差点	西区篠原町22208(篠原IC)	H22	H26	R3		●	経過観察

④追加対策の要否判断

追加対策候補区間の一覧（静岡国道管内）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/ 交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
静岡国道事務所	富士市	国道1号	交差点	富士市中里2562(中里西交差点)	H22	H27	R3	●	●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	藤枝市	国道1号	交差点	藤枝市岡部町岡部1970(廻沢口交差点)	H22	H26	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	清水区楠新田228-2(楠新田東交差点)	H22	H27	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	清水区楠新田217-1((仮)楠新田交差点)	H22	H27	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	単路	駿河区丸子6850～6290-17	H22	H27	R3		●	経過観察
静岡国道事務所	藤枝市	国道1号	単路	藤枝市岡部町岡部1920～1960	H22	H27	R3		●	経過観察
静岡国道事務所	富士市	国道1号	交差点	富士市鮫島117-1(江川交差点)	H25	H27	R3		●	追加対策検討区間
静岡国道事務所	静岡市	国道1号	交差点	清水区北脇新田615(北脇東交差点)	H26	H27	R3		●	追加対策検討区間

C

追加対策候補区間（富士市中里2562(中里西交差点)）

国道1号 中里西交差点（H27対策）

選定理由：事故データに基づく選定

基準値判定

①死傷事故件数：33件/4年 (H28-R1)
※事故ゼロプラン当初選定基準(16件/4年)以上

②死傷事故率：514.4/億台*km (H28-R1)
※事故ゼロプラン当初選定基準(300件/億台*km)以上

①全体判定（事故件数3割抑止）：
24件/4年→33件/4年（38%増加）

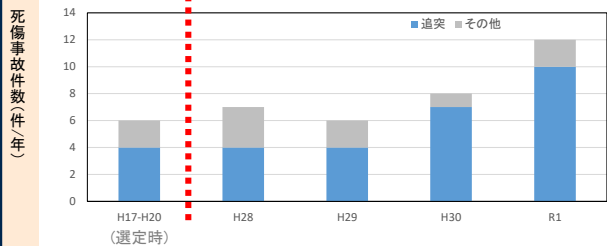
②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
（追突）16件/4年→25件/4年（56%増加）

③時系列判定（対策前平均→最新2年平均）：
6.0件/年→10.0件/年（67%増加）

④着目外事故のチェック：（増加かつ年平均1件以上）
増加傾向にある類型なし

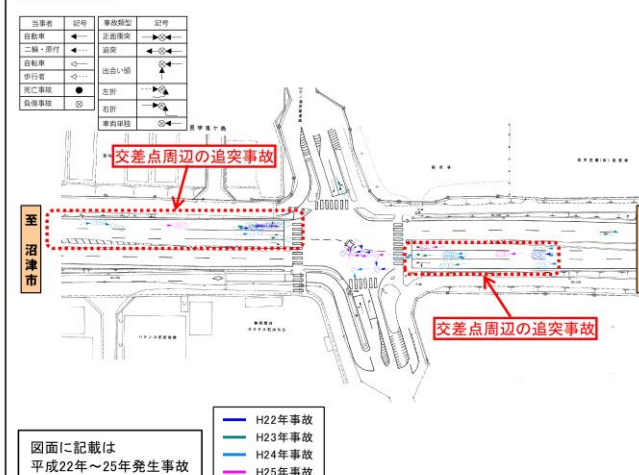
効果判定

H27対策



事前事故発生状況

事故発生状況



対策前断面構成（標準断面）

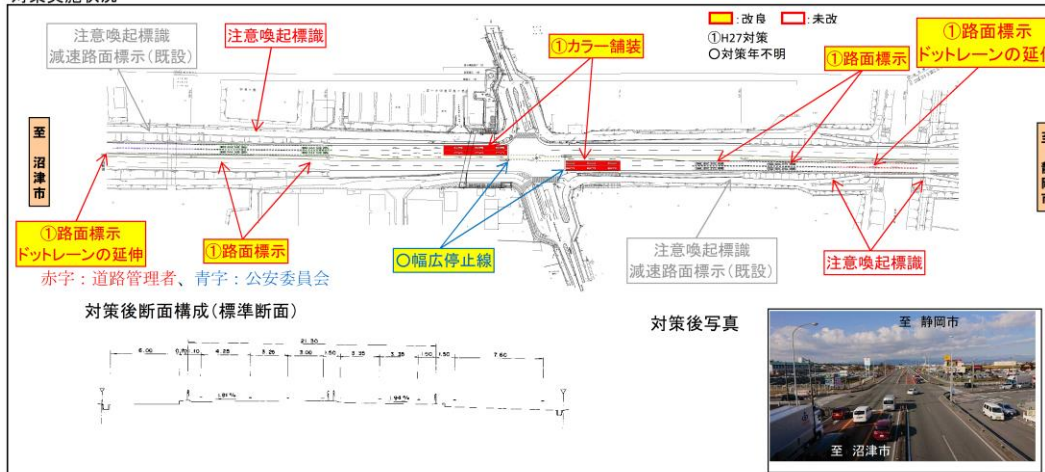


対策前写真



対策実施状況

対策実施状況



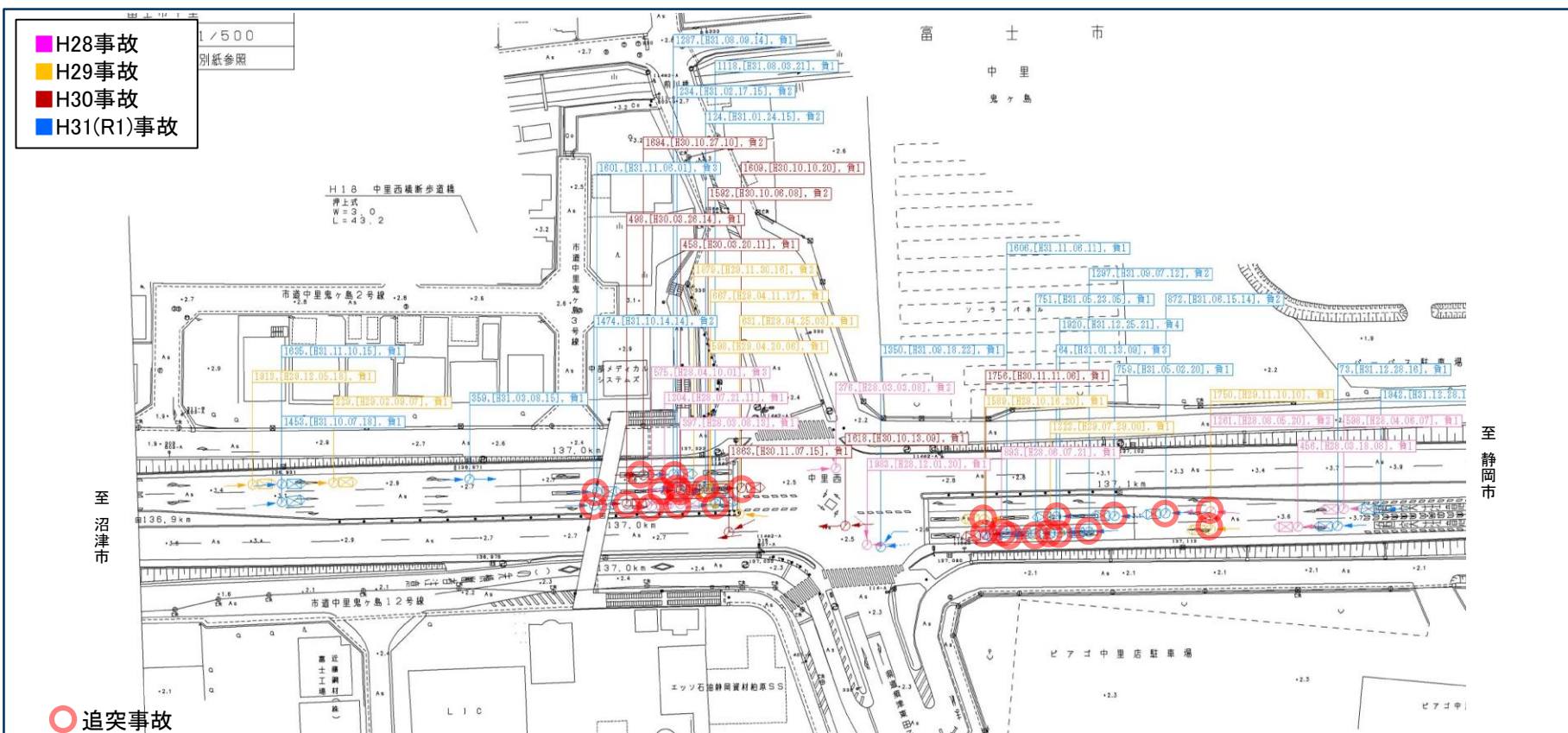
対策後写真



C

追加対策候補区間（富士市中里2562(中里西交差点)）

- ・事故は4割減少と対策効果が出ているが、依然として基準値を超える事故が発生。
- ・増加する事故に対して、既存注意喚起対策の強化のほか、交差点改良等の抜本的対策も含め検討をする。



【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交差点の手前区間からの注意喚起や交差点改良などによる対策検討を行う。

C

追加対策候補区間（藤枝市岡部町岡部1970(廻沢口交差点)）

事前事故発生状況

国道1号 廻沢口交差点（H26対策）

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数

選定時：17件/4年（H17-H20）

評価時：20件/4年（H28-R1）増加

①全体判定（事故件数3割抑止）：

17件/4年→20件/4年（18%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：

（追突）9件/4年→15件/4年（67%増加）

（右折）4件/4年→3件/4年（27%減少）

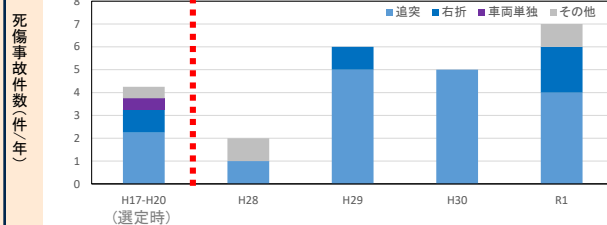
（単独）2件/4年→0件/4年（100%減少）

③潜在的危険度（ETC2.0判定）：

基準値超過指標：なし

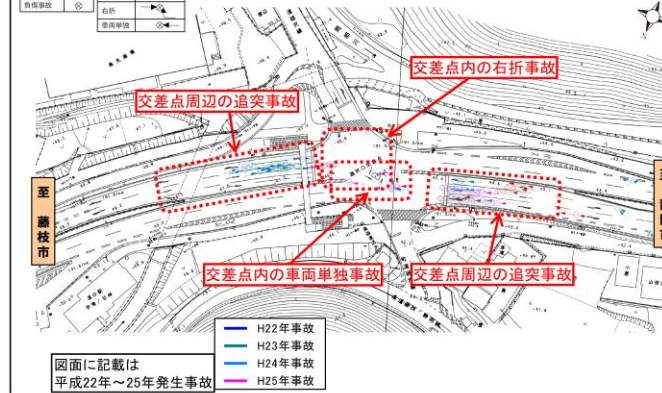
効果判定

H26対策



事故発生状況

交通事故	記号	事故類型	記号
自動車	←	正面衝突	→
二輪・原付	←	追突	←
自動車	←	追突	←
歩行者	○	出っ張	○
死亡事故	●	左折	→
負傷事故	○	右折	→
		車両単独	○



対策前断面構成(標準断面)



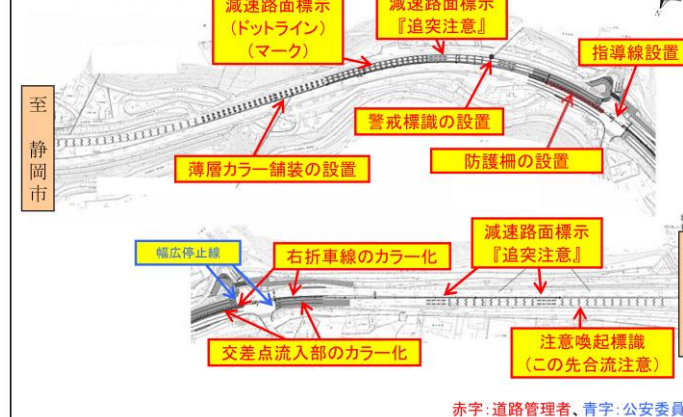
対策前写真



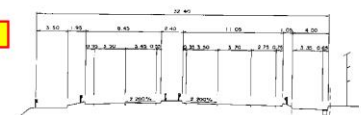
対策実施状況

対策実施状況

■改良済 □未改良



対策後断面構成(標準断面)



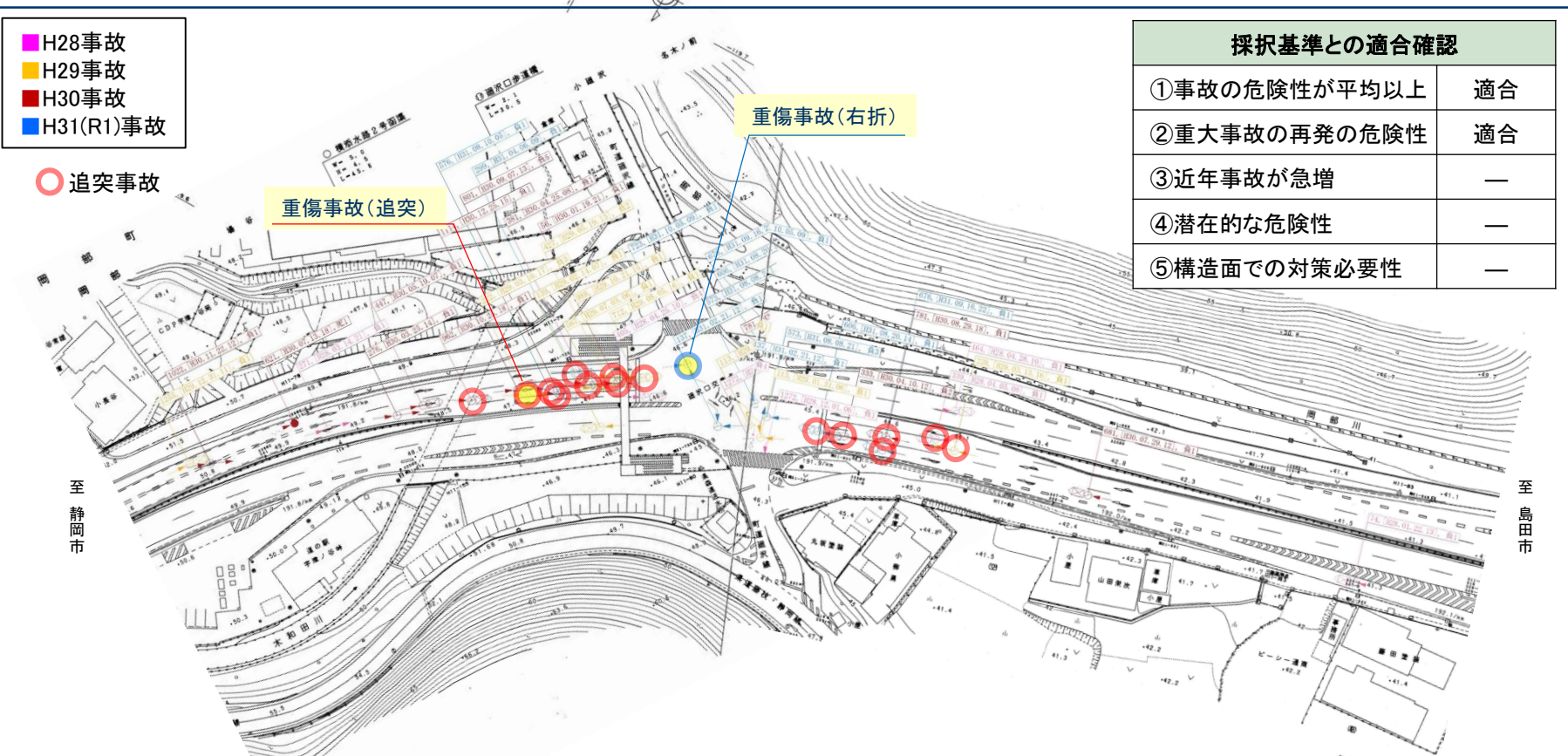
対策後写真



赤字：道路管理者、青字：公安委員会

C 追加対策候補区間（藤枝市岡部町岡部1970(廻沢口交差点)）

- ・地域の声に基づく選定の採択基準“事故の危険性が標準以上”と“重大事故再発の危険性”を満たす。
- ・増加する事故に対して、既存注意喚起対策の強化のほか、交差点改良等の抜本的対策も含め検討をする。



【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交差点の手前区間からの注意喚起や交差点改良などによる対策検討を行う。

C

追加対策候補区間（清水区楠新田228-2(楠新田東交差点)）

事前事故発生状況

国道1号 楠新田東交差点 (H27対策)

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数
 選定時：12件/4年 (H17-H20)
 評価時：13件/4年 (H28-R1) 増加

①全体判定（事故件数3割抑止）：
 12件/4年→13件/4年（8%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
 （追突） 5件/4年→0件/4年（100%減少）
 （出会い頭） 4件/4年→10件/4年（150%増加）

効果判定

③潜在的危険度（ETC2.0判定）：
 基準値超過指標：なし

H27対策

期間	追突	出会い頭	その他
H17-H20 (選定時)	1	1	0
H28	0	4	0
H29	0	2	2
H30	0	2	0
R1	0	2	0

事故発生状況

対策前断面構成(標準断面)

対策前写真

対策実施状況

対策実施状況

対策後断面構成(標準断面)

対策後写真

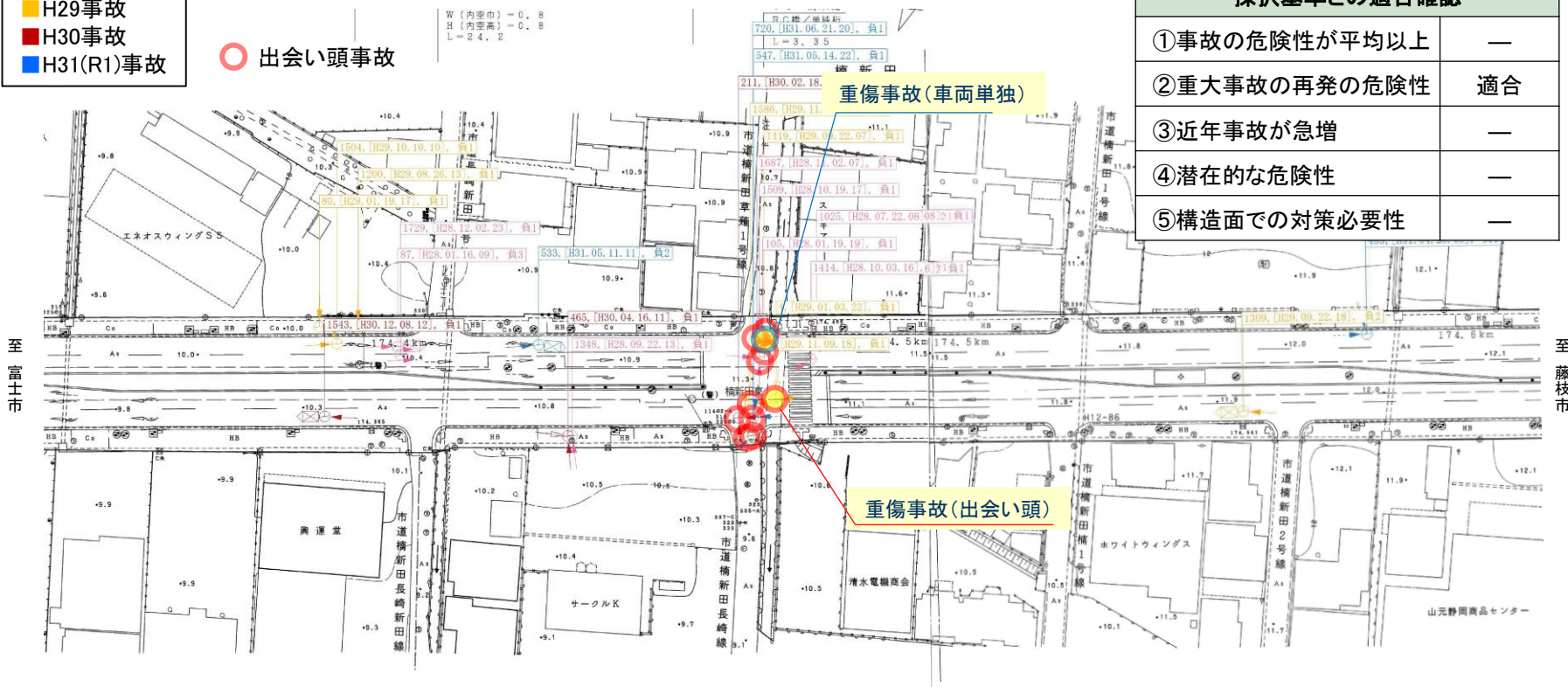
C

追加対策候補区間（清水区楠新田228-2(楠新田東交差点)）

- ・地域の声に基づく選定の採択基準“重大事故再発の危険性”を満たす。
- ・増加する事故に対して、既存注意喚起対策の強化のほか、交差点改良等の抜本的対策も含め検討をする。

- H28事故
- H29事故
- H30事故
- H31(R1)事故

○ 出会い頭事故



採択基準との適合確認

①事故の危険性が平均以上	—
②重大事故の再発の危険性	適合
③近年事故が急増	—
④潜在的な危険性	—
⑤構造面での対策必要性	—

【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交差点の手前区間からの注意喚起や交差点改良などによる対策検討を行う。

C

追加対策候補区間（清水区楠新田217-1(仮)楠新田交差点)

事前事故発生状況

国道1号（仮）楠新田交差点（H27対策）

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数
 選定時：12件/4年（H17-H20）
 評価時：13件/4年（H28-R1）増加

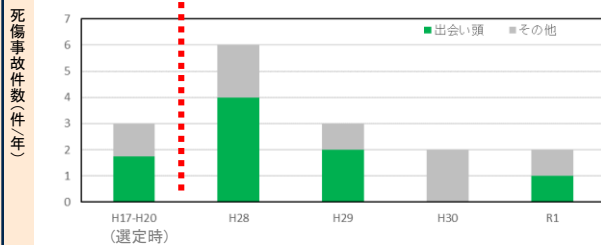
①全体判定（事故件数3割抑止）：
 12件/4年→13件/4年（8%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
 （出会い頭）7件/4年→7件/4年（増減なし）

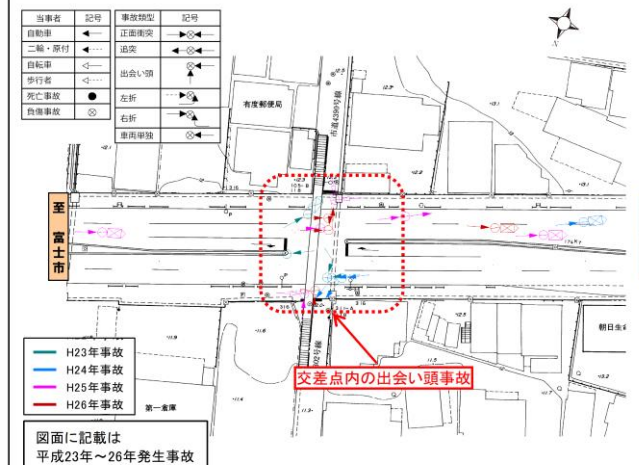
効果判定

③潜在的危険度（ETC2.0判定）：
 基準値超過指標：なし

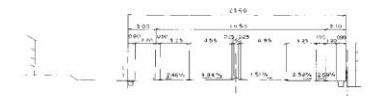
H27対策



事故発生状況



対策前断面構成(標準断面)

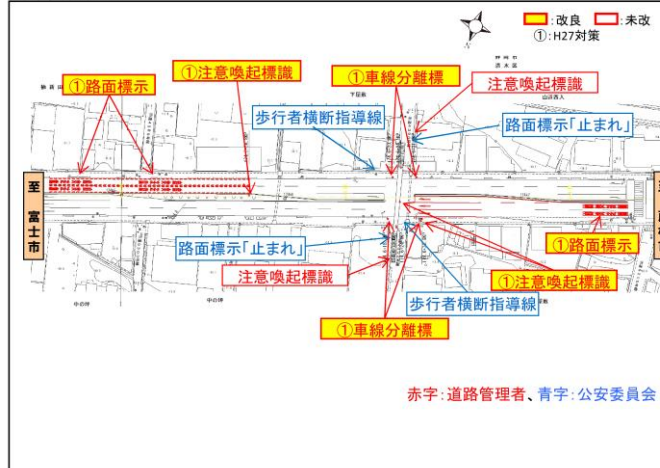


対策前写真

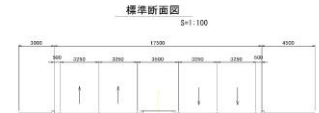


対策実施状況

対策実施状況



対策後断面構成(標準断面)



対策後写真



赤字：道路管理者、青字：公安委員会

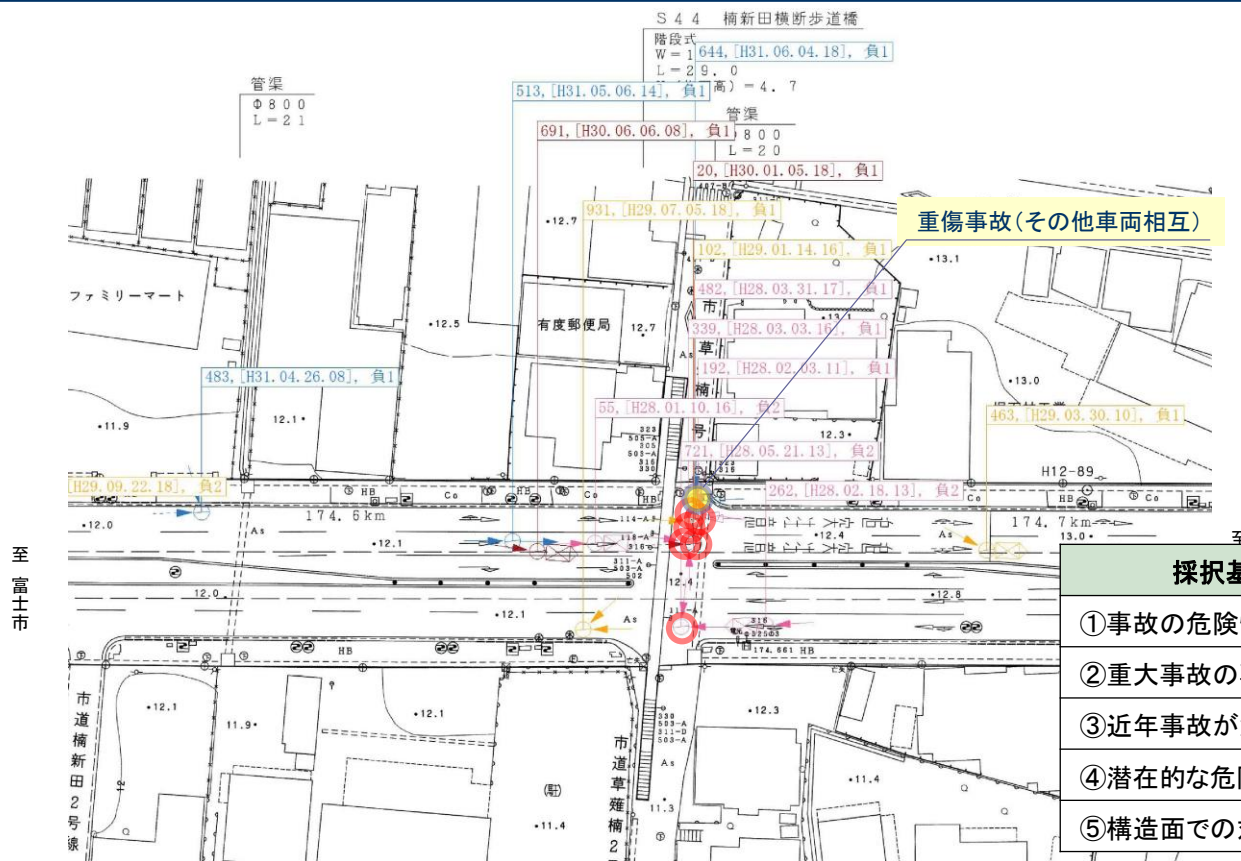
C

追加対策候補区間（清水区楠新田217-1(（仮）楠新田交差点)）

- ・地域の声に基づく選定の採択基準“重大事故再発の危険性”を満たす。
- ・増加する事故に対して、既存注意喚起対策の強化のほか、交差点改良等の抜本的対策も含め検討をする。

- H28事故
- H29事故
- H30事故
- H31(R1)事故

○ 出会い頭事故



採択基準との適合確認

①事故の危険性が平均以上	—
②重大事故の再発の危険性	適合
③近年事故が急増	—
④潜在的な危険性	—
⑤構造面での対策必要性	—

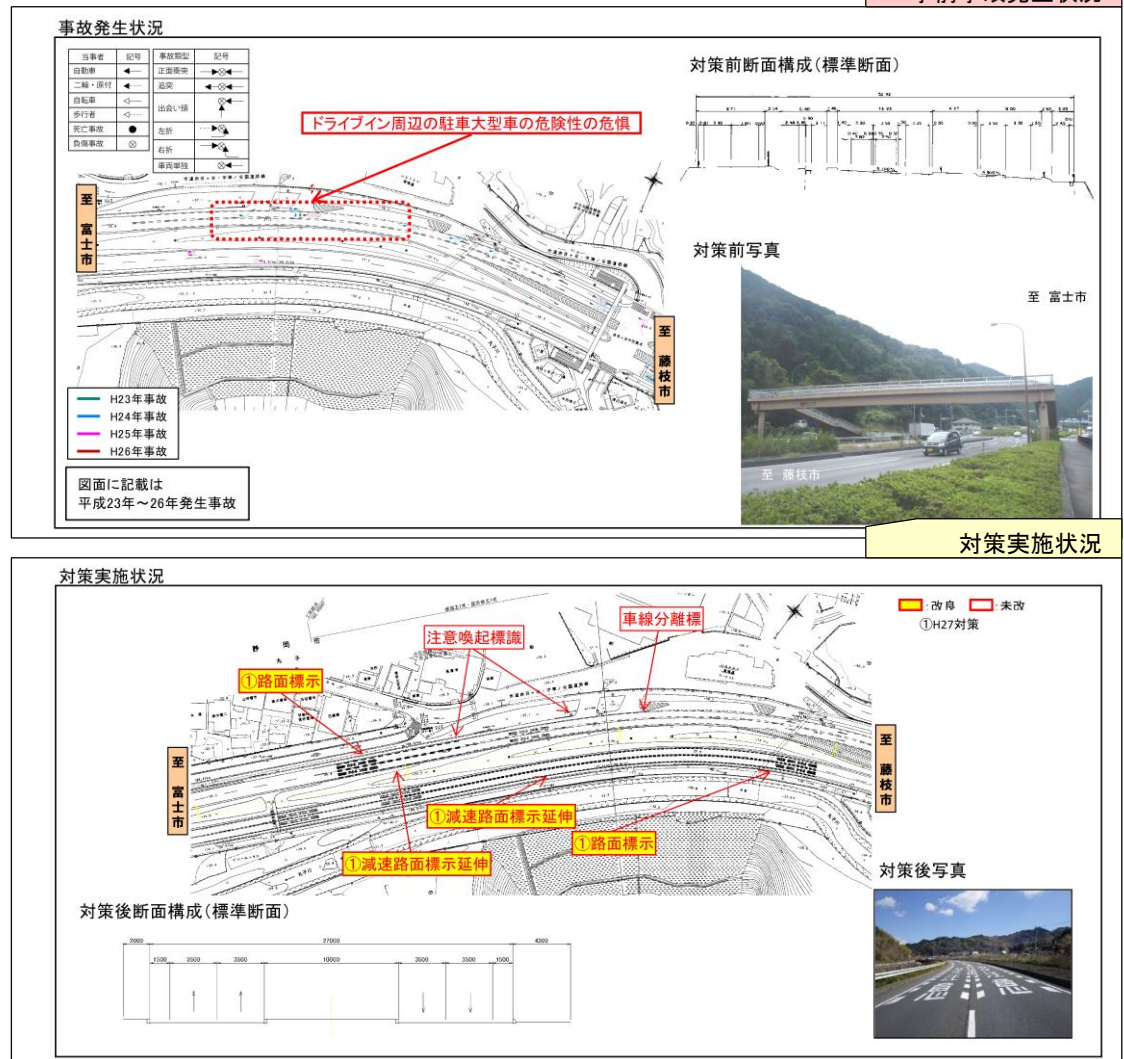
【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交差点の手前区間からの注意喚起や交差点改良などによる対策検討を行う。

C

追加対策候補区間（駿河区丸子6850～6290-17）

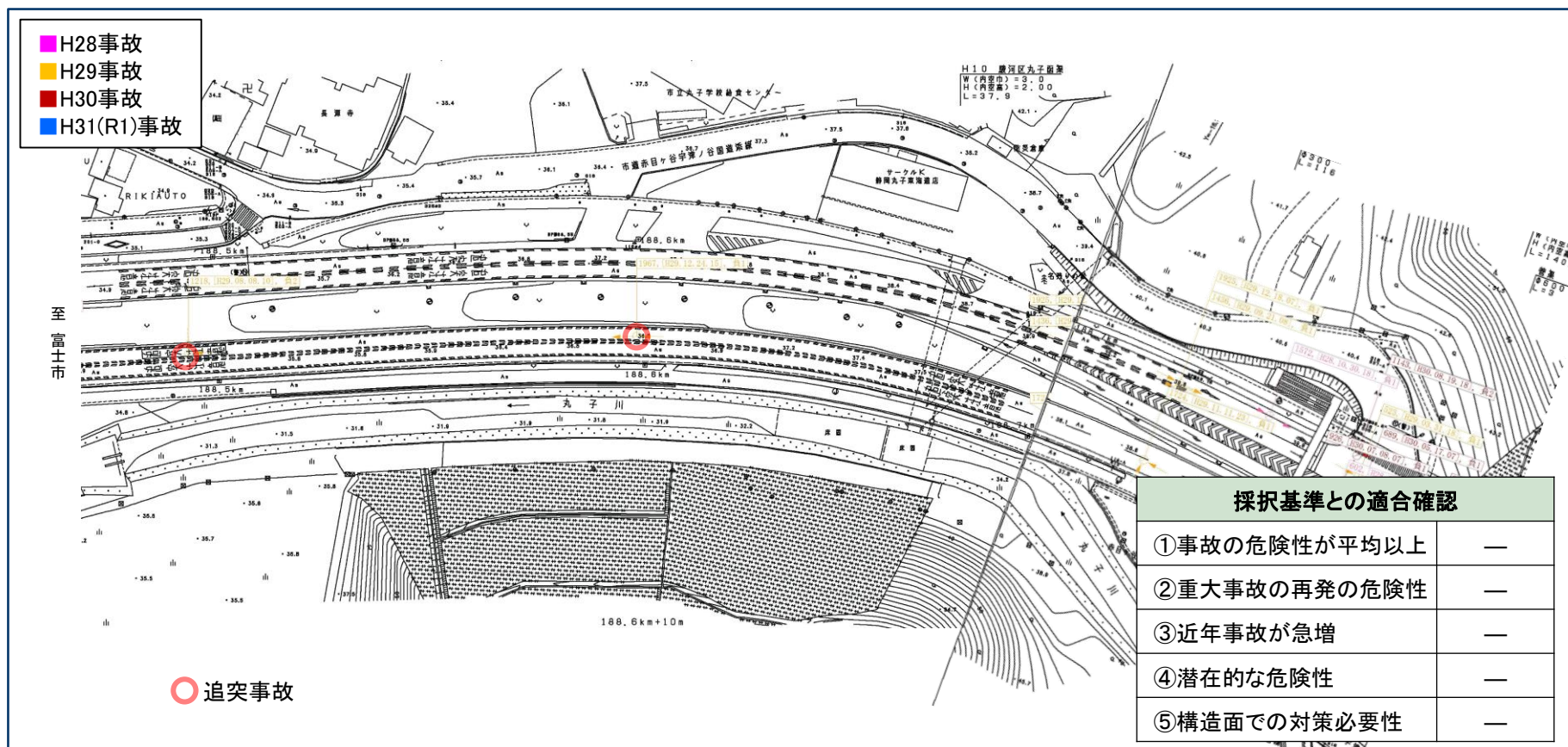
国道1号 駿河区丸子6850～6290-17 (H27対策)																			
選定理由：地域の声に基づく選定																			
事故増減	①死傷事故件数 選定時：2件/4年 (H17-H20) 評価時：3件/4年 (H28-R1) 増加																		
	①全体判定（事故件数3割抑止）： 2件/4年→3件/4年（50%増加）																		
効果判定	②着目事故判定（事故件数3割抑止）： （追突）1件/4年→2件/4年（100%増加）																		
	③潜在的危険度（ETC2.0判定）： 基準値超過指標：なし																		
<p>H27対策</p> <p>死傷事故件数(件年)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>追突</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H17-H20 (選定時)</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		期間	追突	その他	H17-H20 (選定時)	1	1	H28	2	1	H29	2	1	H30	0	0	R1	0	0
期間	追突	その他																	
H17-H20 (選定時)	1	1																	
H28	2	1																	
H29	2	1																	
H30	0	0																	
R1	0	0																	



C

追加対策候補区間（駿河区丸子6850～6290-17）

- ・地域の声に基づく選定の採択基準のいずれにも適合しない。
- ・追加対策の必要性は低いとして、経過観察区間とする。



【経過観察】

・いずれの採択基準にも適合しないため経過観察とする。

C

追加対策候補区間（藤枝市岡部町岡部1920～1960）

国道1号 藤枝市岡部町岡部1920～1960 (H27対策)

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数

選定時：1件/4年 (H17-H20)

評価時：5件/4年 (H28-R1) 増加

①全体判定（事故件数3割抑止）：

1件/4年→5件/4年（400%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：

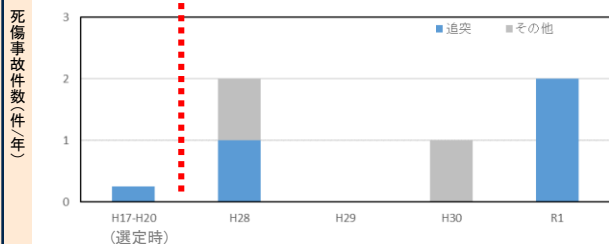
（追突）1件/4年→3件/4年（200%増加）

効果判定

③潜在的危険度（ETC2.0判定）：

基準値超過指標：なし

H27対策

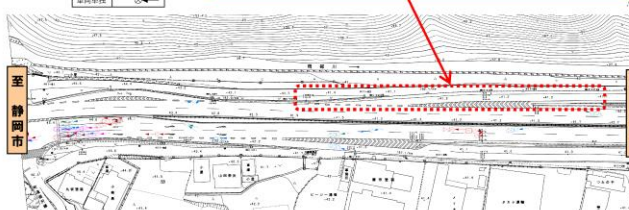


事前事故発生状況

事故発生状況

当事者	記号	事故類型	記号
自動車	◀	正面衝突	▶
二輪・原付	◀	追突	▶
自転車	◀	追突	▶
歩行者	◀	追突	▶
無心事故	●	追突	▶
負傷事故	◎	追突	▶
	◎	追突	▶

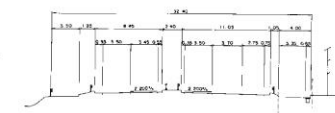
横添ICオフランプ部周辺における駐車車両による危険性の危機



— H23年事故
— H24年事故
— H25年事故
— H26年事故

図面に記載は
平成23年～26年発生事故

対策前断面構成(標準断面)

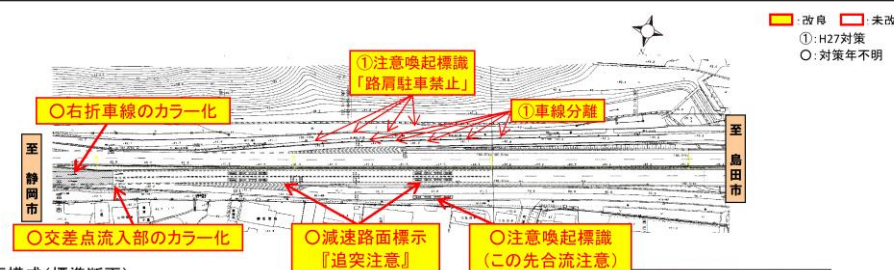


対策前写真



対策実施状況

対策実施状況



対策後断面構成(標準断面)



対策後写真

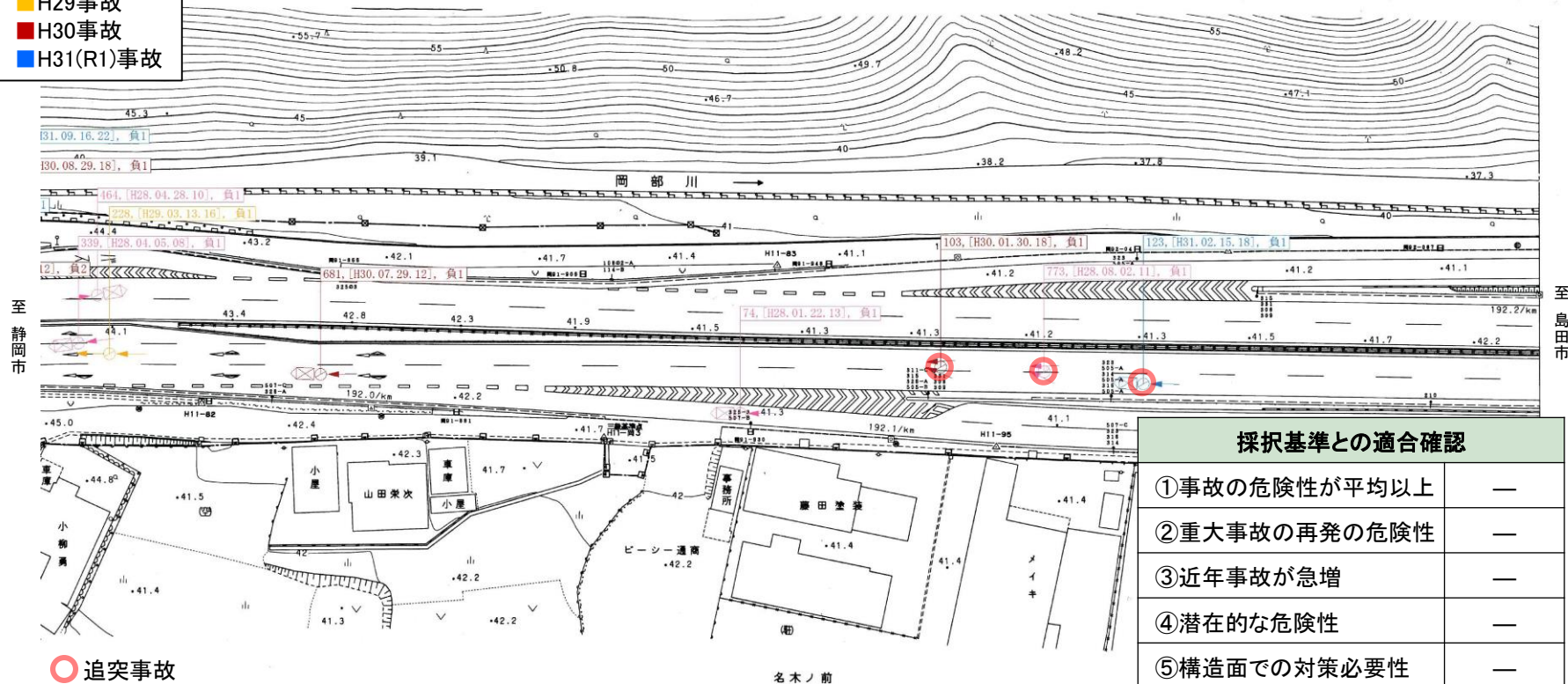


C

追加対策候補区間（藤枝市岡部町岡部1920～1960）

- ・地域の声に基づく選定の採択基準のいずれにも適合しない。
- ・追加対策の必要性は低いとして、経過観察区間とする。

- H28事故
- H29事故
- H30事故
- H31(R1)事故



【経過観察】

- ・いずれの採択基準にも適合しないため経過観察とする。

C

追加対策候補区間（富士市鮫島117-1(江川交差点)）

事前事故発生状況

国道1号 江川交差点 (H27対策)

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数
 選定時：16件/4年 (H20-H23)
 評価時：19件/4年 (H28-R1) 増加

①全体判定（事故件数3割抑止）：
 16件/4年→19件/4年（19%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
 （追突）8件/4年→13件/4年（63%増加）

効果判定

③潜在的危険度（ETC2.0判定）：
 基準値超過指標：なし

H27対策

年度	追突	その他
H20-H23 (選定時)	2	4
H28	2	3
H29	4	0
H30	5	1
R1	2	2

事故発生状況

対策前断面構成(標準断面)

図面に記載は
平成23年～26年発生事故

対策実施状況

対策実施状況

①減速ベルト
 ①カラー舗装
 ①路面標示「追突注意」
 ①減速路面標示・注意喚起路面標示 (ドットライン)・「追突注意」・カラー舗装
 ①自発光視線誘導標
 ①標識「50m先自転車・歩行者直進できません」
 ①標識「200m先自転車・歩行者直進できません」
 減速路面標示・進行方向路面標示 (ドットライン)・「小田原・沼津」
 ①H27対策

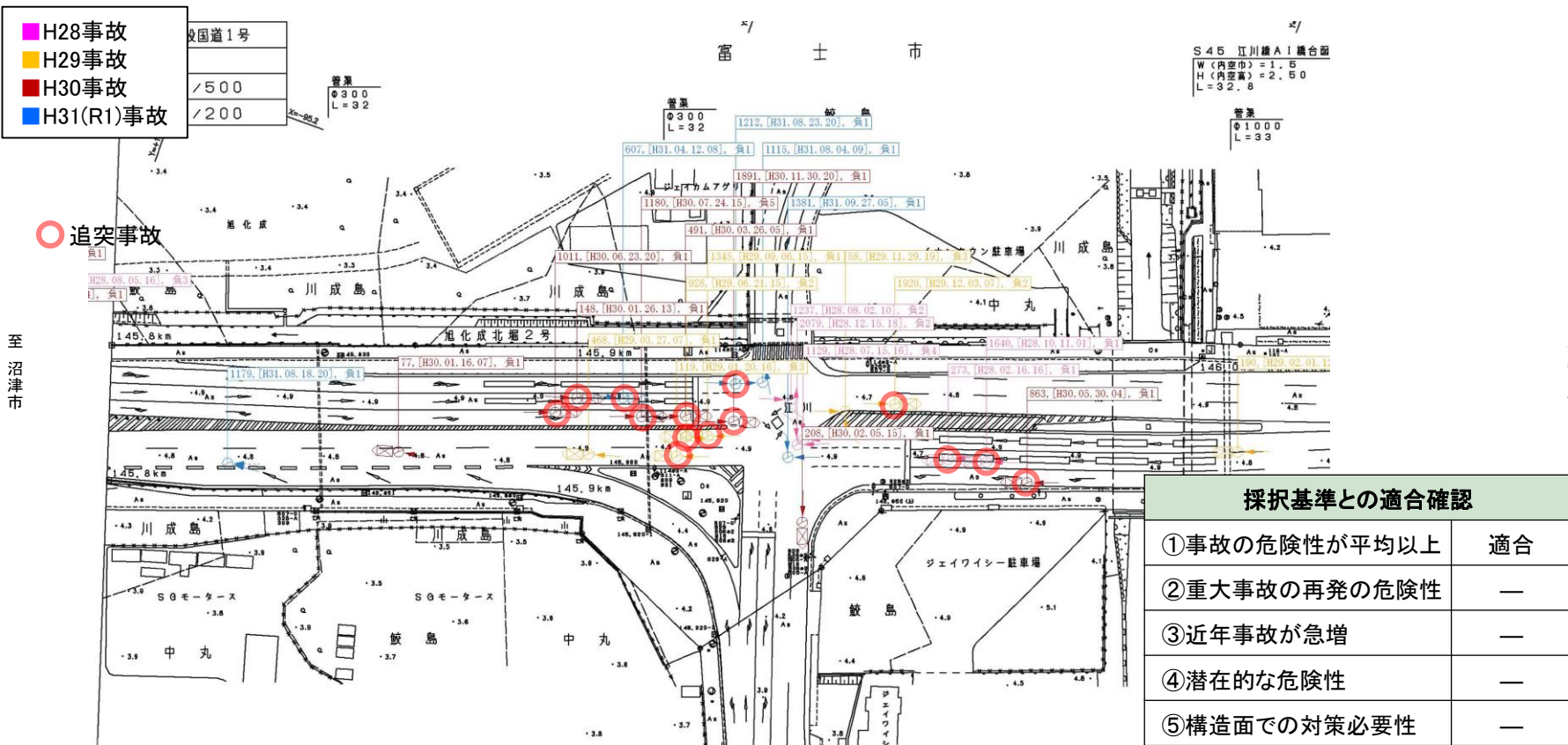
対策後写真

対策後断面構成(標準断面)

C

追加対策候補区間（富士市鮫島117-1(江川交差点)）

- ・地域の声に基づく選定の採択基準“事故の危険性が標準以上”を満たす。
- ・増加する事故に対して、既存注意喚起対策の強化のほか、交差点改良等の抜本的対策も含め検討をする。



【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交差点の手前区間からの注意喚起や交差点改良などによる対策検討を行う。

C

追加対策候補区間（清水区北脇新田615（北脇東交差点））

事前事故発生状況

国道1号 北脇東交差点（H27対策）

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数
 選定時：19件/4年（H21-H24）
 評価時：23件/4年（H28-R1）増加

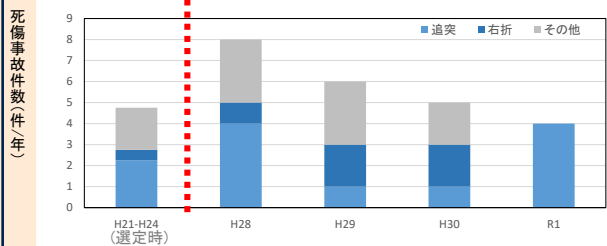
①全体判定（事故件数3割抑止）：
 19件/4年→23件/4年（21%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
 （追突）9件/4年→10件/4年（11%増加）

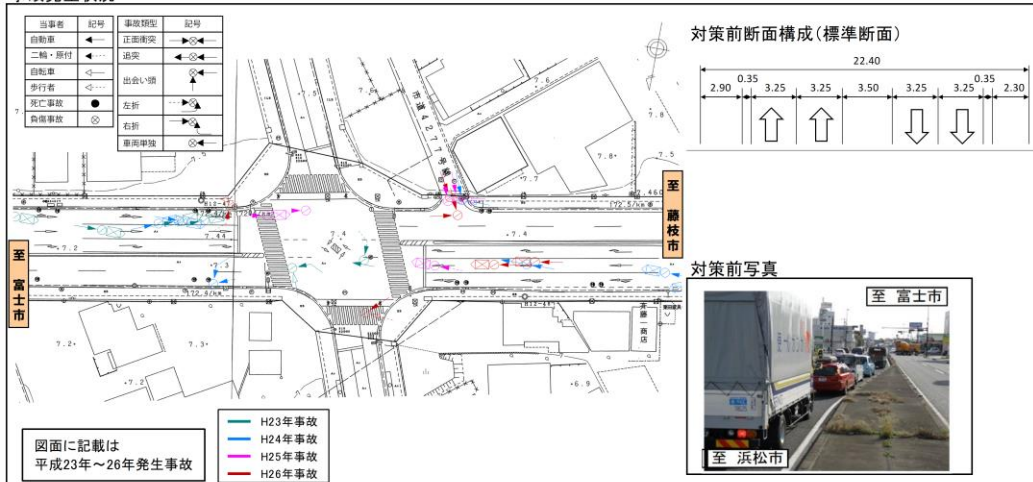
効果判定

③潜在的危険度（ETC2.0判定）：
 基準値超過指標：なし

H27対策

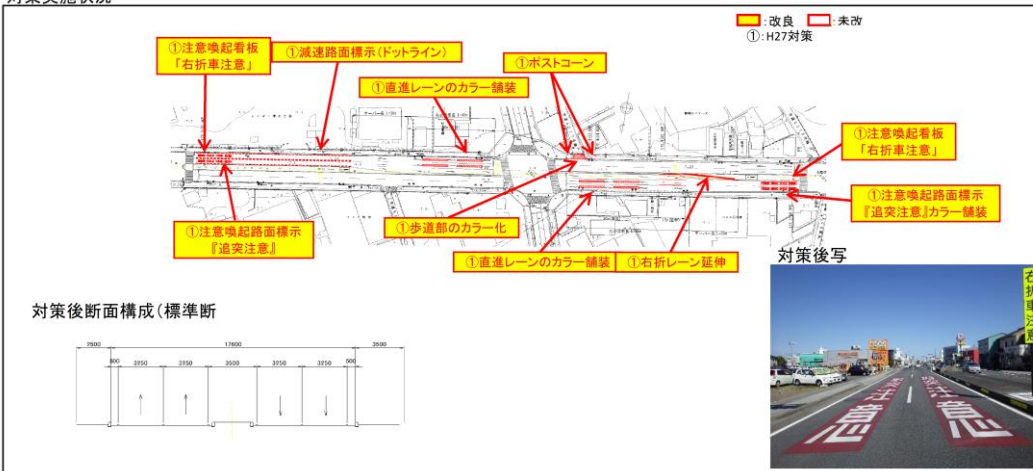


事故発生状況



対策実施状況

対策実施状況



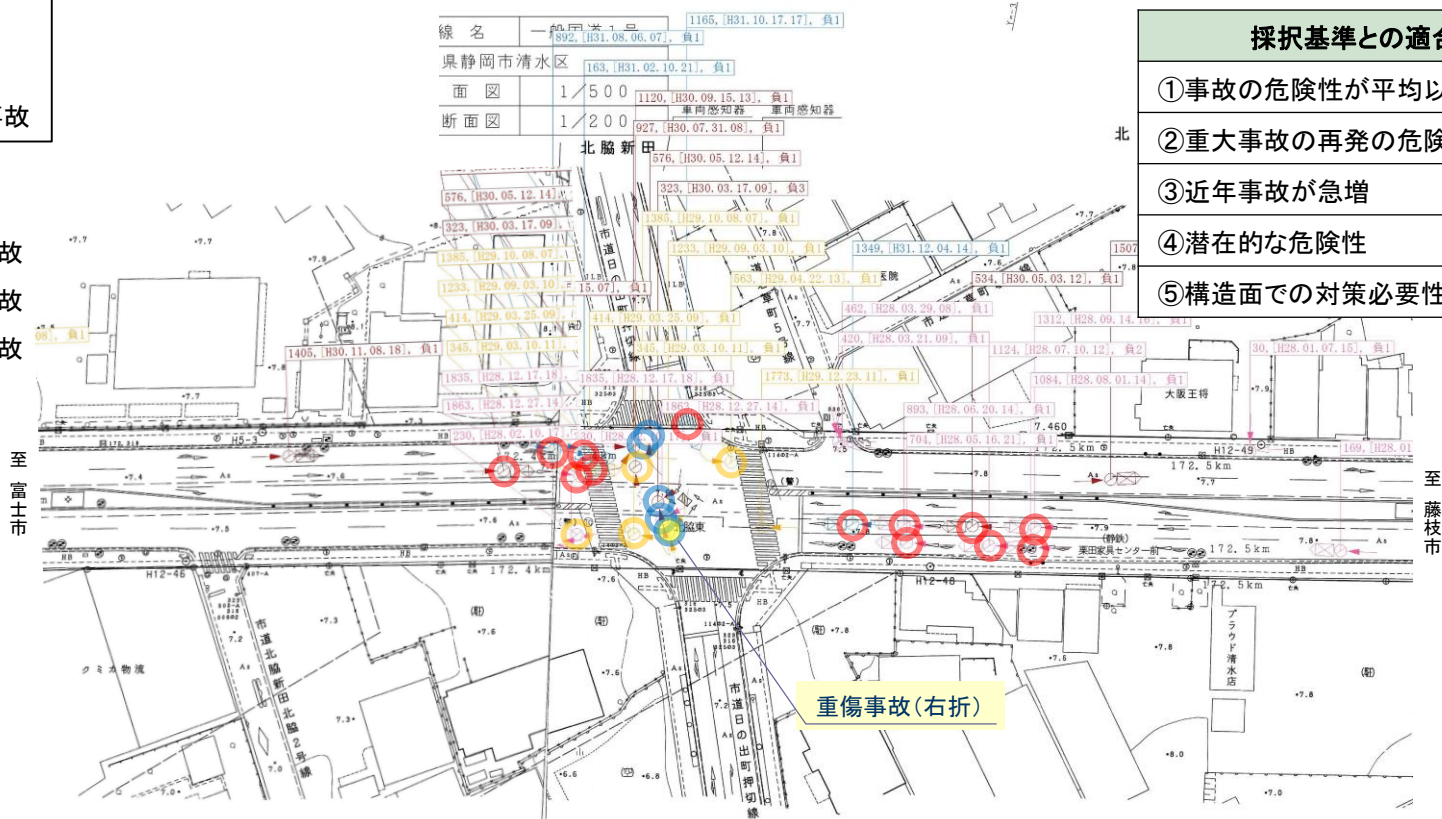
C

追加対策候補区間（清水区北脇新田615（北脇東交差点））

- ・地域の声に基づく選定の採択基準“事故の危険性が標準以上”と“重大事故再発の危険性”を満たす。
- ・増加する事故に対して、既存注意喚起対策の強化のほか、交差点改良等の抜本的対策も含め検討をする。

- H28事故
- H29事故
- H30事故
- H31(R1)事故

- 追突事故
- 右折事故
- 左折事故



【停止線付近 追突事故・右左折事故】

- ・対応方針: 交差点の手前区間からの注意喚起、交差点内の導流路の明示や交差点改良などによる対策検討を行う。

④追加対策の要否判断

追加対策候補区間の一覧（沼津河川国道管内）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/ 交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
沼津河川国道事務所	御殿場市	国道246号	交差点	御殿場市杉名沢581(杉名沢南交差点)	H26	H27	R3		●	追加対策検討区間

C

追加対策候補区間（御殿場市杉名沢581(杉名沢南交差点)）

事前事故発生状況

国道246号 杉名沢交差点（H27対策）

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

①死傷事故件数

選定時：5件/4年（H21-H24）

評価時：7件/4年（H28-R1）増加

①全体判定（事故件数3割抑止）：

5件/4年→7件/4年（40%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：

（追突）4件/4年→6件/4年（50%増加）

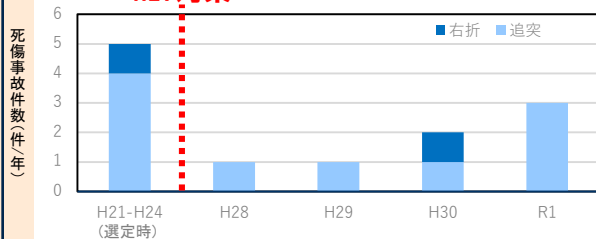
（右折）1件/4年→1件/4年（0%減少）

効果判定

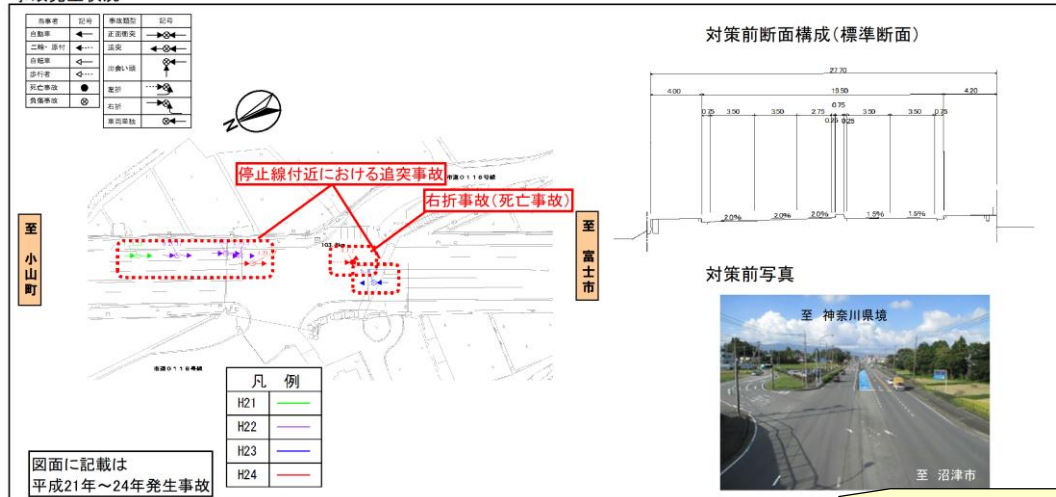
③潜在的危険度（ETC2.0判定）：

基準値超過指標：なし

H27対策

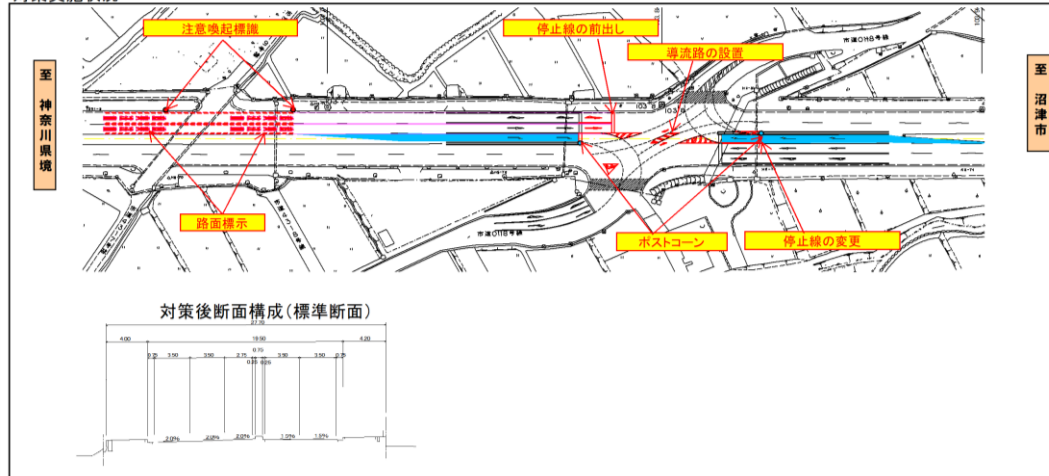


事故発生状況



対策実施状況

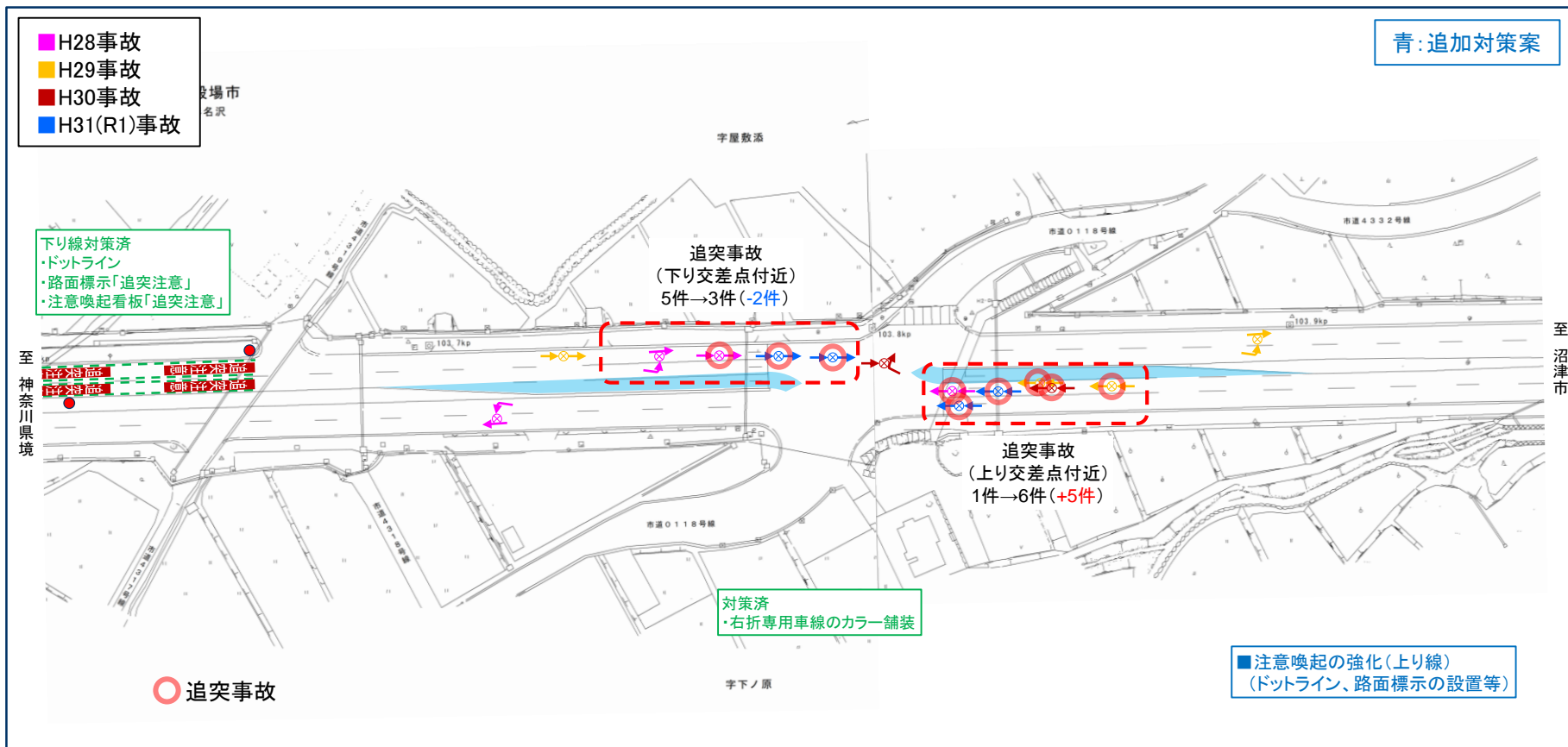
対策実施状況



C

追加対策候補区間（御殿場市杉名沢581(杉名沢南交差点)）

- ・下り交差点付近の追突事故は減少しているが、上り交差点付近の事故が増加傾向にある。
- ・交差点手前からの注意喚起などの追加対策を検討する。



【停止線付近 追突事故(上り線)】

- ・対応方針:交差点の手前区間からの注意喚起などによる対策検討を行う。

④追加対策の要否判断

追加対策候補区間の一覧（浜松河川国道事務所）

担当事務所名	市区町村名	路線名	単路/交差点	対象区間・地先名	事故危険区間 選定年度	対策 実施年度	効果 評価	事故データに 基づく選定	地域の声に 基づく選定	追加対策 実施要否判断
浜松河川国道事務所	掛川市	国道1号	交差点	掛川市梅橋337-1(梅橋交差点(エコ/パ北交差点))	H22	H27	R3	●	●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	掛川市	国道1号	単路	掛川市千羽1325~441	H22	H24	R3		●	経過観察
浜松河川国道事務所	袋井市	国道1号	交差点	袋井市国本808(国本交差点)	H22	H26	R3		●	追加対策検討区間
浜松河川国道事務所	浜松市	国道1号	交差点	西区篠原町22208(篠原IC)	H22	H26	R3		●	経過観察

C

追加対策候補区間（掛川市梅橋337-1（梅橋交差点(エコパ北交差点)））

事前事故発生状況

国道1号 梅橋交差点(エコパ北交差点) (H27対策)

選定理由：事故データに基づく選定

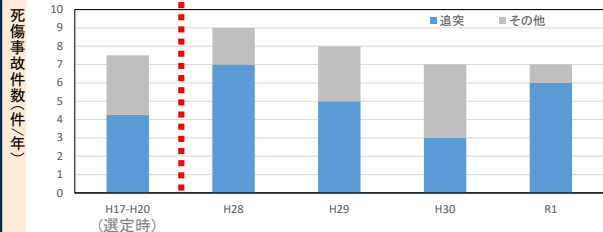
基準値判定

- ①死傷事故件数：31件/4年(H28-R1)
※事故ゼロプラン選定基準(16件/4年)以上
- ②死傷事故率：383.2/億台*_口(H28-R1)
※事故ゼロプラン選定基準(300件/億台*_口)以上

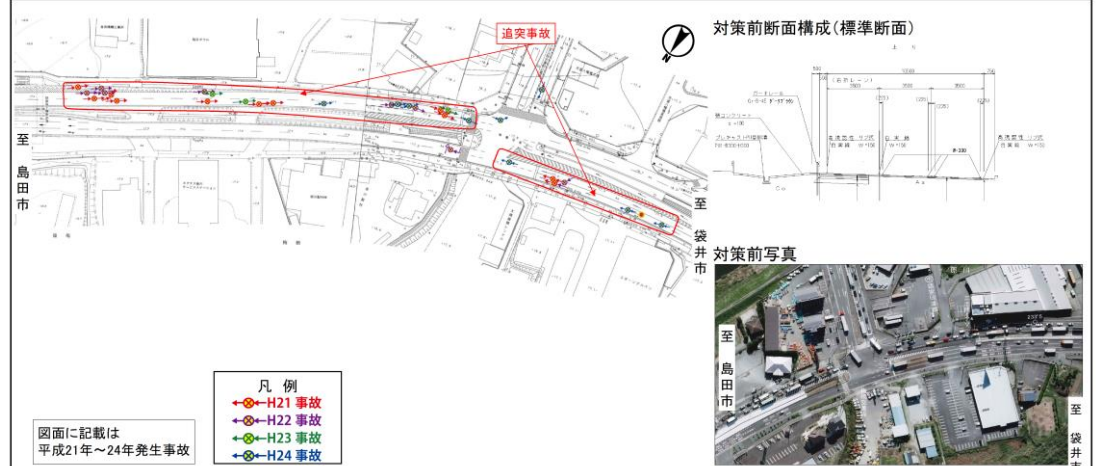
効果判定

- ①全体判定（事故件数3割抑止）：
30件/4年^(H17-H20)→31件/4年^(H28-R1)（3%増加）
- ②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
（追突）17件/4年^(H17-H20)→21件/4年^(H28-R1)（24%増加）
- ③時系列判定（対策前平均→最新2年平均）：
7.5件/年^(H17-H20)→7.0件/年^(H30-R1)（7%減少）
- ④着目外事故のチェック：（増加かつ年平均1件以上）
増加傾向にある類型なし

H27対策

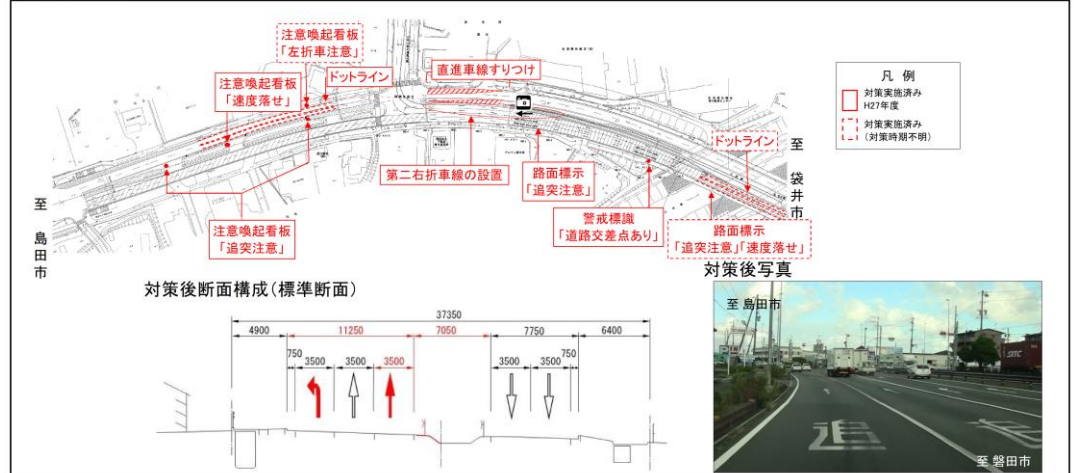


事故発生状況



対策実施状況

対策実施状況



C

追加対策候補区間（掛川市梅橋337-1(梅橋交差点)）

- ・依然として基準値を超える事故が発生し、着目事故としていた追突事故も増加傾向。
- ・既存注意喚起対策の強化のほか、近年の交通環境の変化を踏まえ、交差点改良等の抜本的対策も含め検討。

■ H28事故
■ H29事故
■ H30事故
■ H31(R1)事故

○ 追突事故



平成28年1月
平面部6車線共用

採択基準との適合確認

①事故の危険性が平均以上	適合
②重大事故の再発の危険性	—
③近年事故が急増	—
④潜在的な危険性	—
⑤構造面での対策必要性	—

【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交通環境の変化を踏まえ現況課題を整理、注意喚起対策の強化や交差点改良などによる対策検討を行う。

C 追加対策候補区間（掛川市千羽1325～441）

事前事故発生状況

国道1号 掛川市千羽1325～441 (H24対策)

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減
 ①死傷事故件数
 選定時：2件/4年 (H17-H20)
 評価時：3件/4年 (H28-R1) 増加

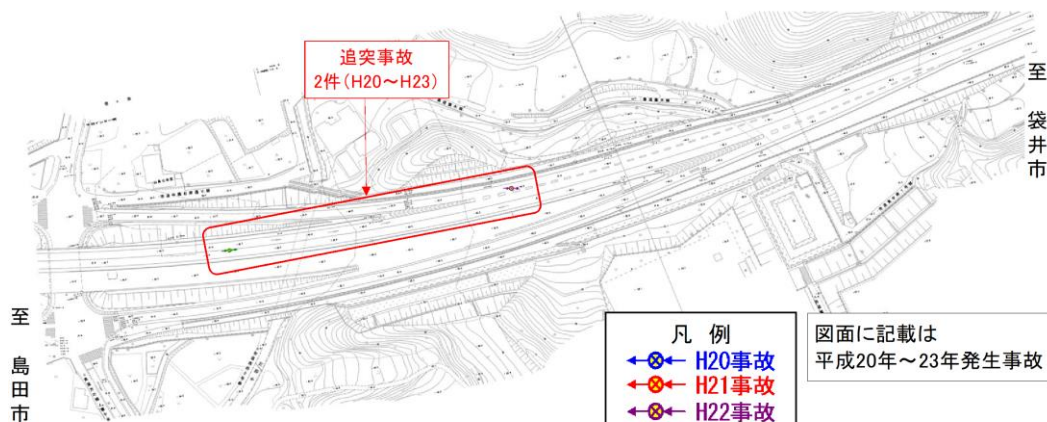
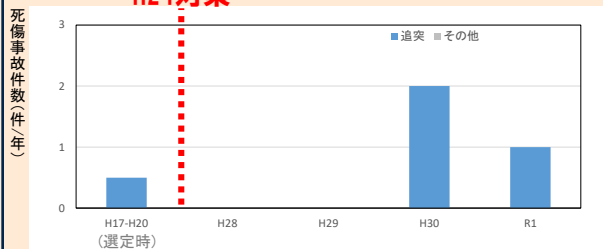
①全体判定（事故件数3割抑止）：
 2件/4年^(H17-H20)→3件/4年^(H28-R1)（50%増加）

②着目事故判定（事故件数3割抑止）：
 （追突）2件/4年^(H17-H20)→3件/4年^(H28-R1)（50%増加）

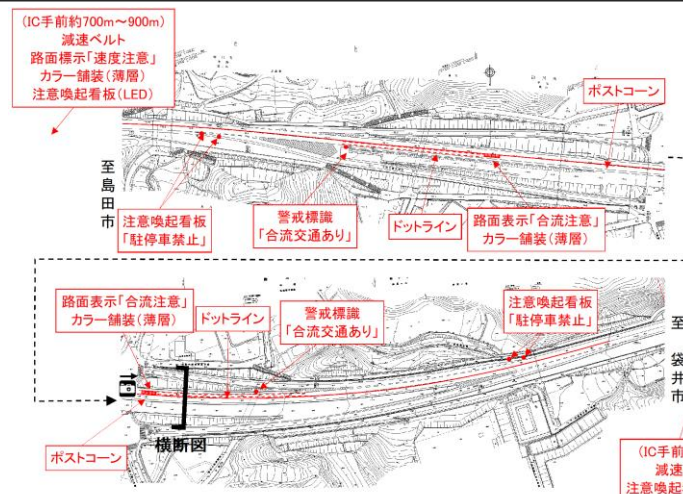
③潜在的危険度（ETC2.0判定）：
 基準値超過指標：なし

効果判定

H24対策



対策実施状況



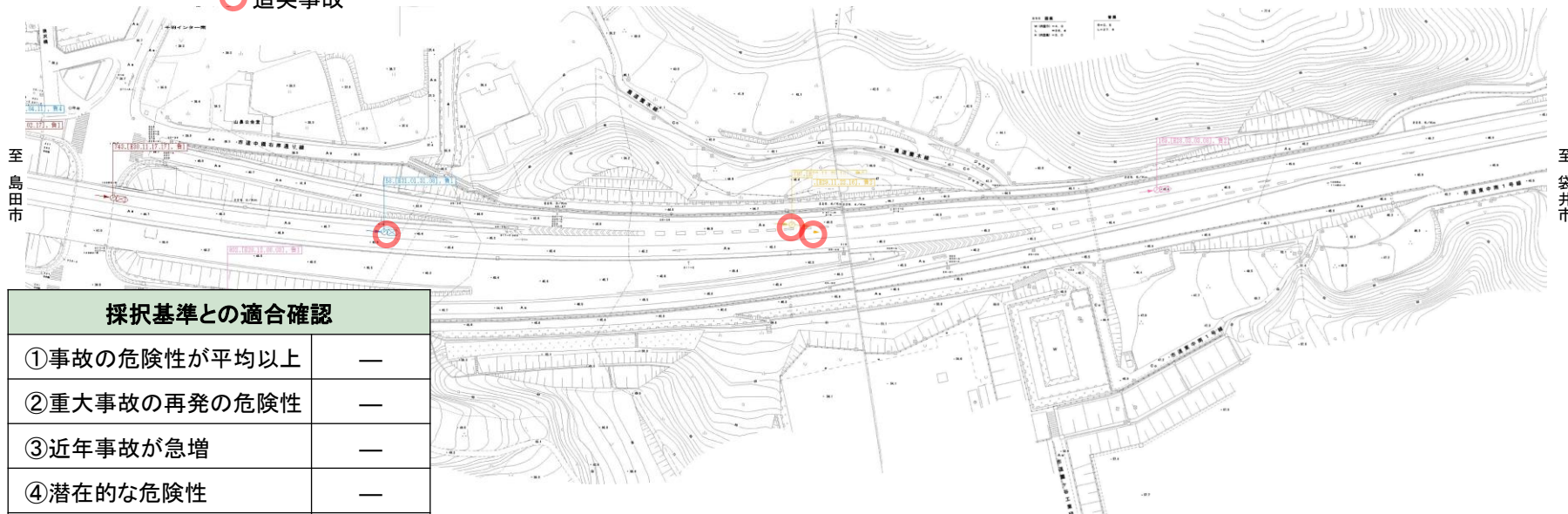
C

追加対策候補区間（掛川市千羽1325～441）

- ・下り線合流部付近で追突事故が発生(3件/4年)。
- ・1件/1年程度と事故件数も少ないため追加対策の必要性は高くないと考え、経過観察とする。

- H28事故
- H29事故
- H30事故
- H31(R1)事故

○ 追突事故



採択基準との適合確認

①事故の危険性が平均以上	—
②重大事故の再発の危険性	—
③近年事故が急増	—
④潜在的な危険性	—
⑤構造面での対策必要性	—

【経過観察】

- ・事故件数が少ないため経過観察とする。

C

追加対策候補区間（袋井市国本808(国本交差点)）

事前事故発生状況

国道1号 国本交差点 (H26対策)

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減

① 死傷事故件数
 選定時：22件/4年 (H17-H20)
 評価時：22件/4年 (H28-R1)

① 全体判定（事故件数3割抑止）：
 22件/4年 → 22件/4年（減少無し）

② 着目事故判定（事故件数3割抑止）：
 （追突）16件/4年 → 18件/4年（13%増加）

効果判定

③ 潜在的危険度（ETC2.0判定）：
 基準値超過指標：なし

H26対策

期間	追突	その他	合計
H17-H20 (選定時)	4	1	5
H28	1	2	3
H29	5	0	5
H30	6	0	6
R1	6	2	8

事故発生状況

至 磐田市

至 掛川市

対策前断面構成(標準断面)

追突事故

対策前写真

至 掛川市

至 磐田市

凡例

- H21 事故
- H22 事故
- H23 事故
- H24 事故

図面に記載は平成21年～24年発生事故

対策実施状況

対策実施状況

至 東京

至 名古屋

路面表示「追突注意」
法定外看板「追突注意」

路面のカラー化

右折のセパレート(正対化)

ドットライン

路面表示「追突注意」
法定外看板「追突注意」

対策後断面構成(標準断面)

対策後

路面のカラー化(赤系)

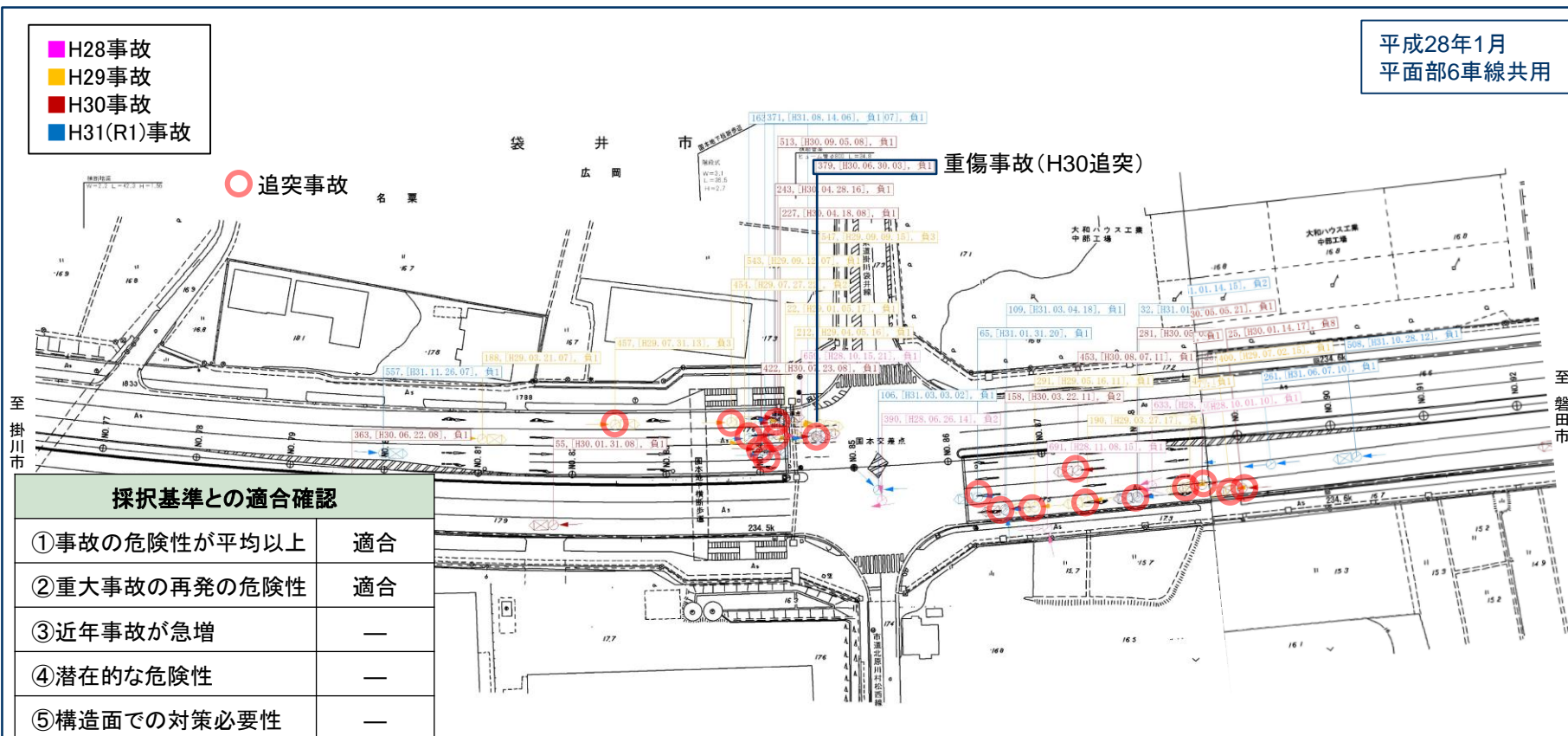
路面のカラー化(黄系)

対策後写真

C

追加対策候補区間（袋井市国本808(国本交差点)）

- ・事故は減少傾向になく、着目事故としていた追突事故は増加傾向。
- ・既存注意喚起対策の強化のほか、近年の交通環境の変化を踏まえ、交差点改良等の抜本的対策も含め検討。



【停止線付近 追突事故】

- ・対応方針: 交通環境の変化を踏まえ現況課題を整理、注意喚起対策の強化や交差点改良などによる対策検討を行う。

C

追加対策候補区間（西区篠原町22208(篠原IC)）

国道1号 西区篠原町22208 (篠原IC) (H26対策)

選定理由：地域の声に基づく選定

事故増減判定

① 死傷事故件数

選定時：3件/4年 (H17-H20)

評価時：4件/4年 (H28-R1)

① 全体判定（事故件数3割抑止）：

^(H17-H20) 3件/4年 → ^(H28-R1) 4件/4年（33%増加）

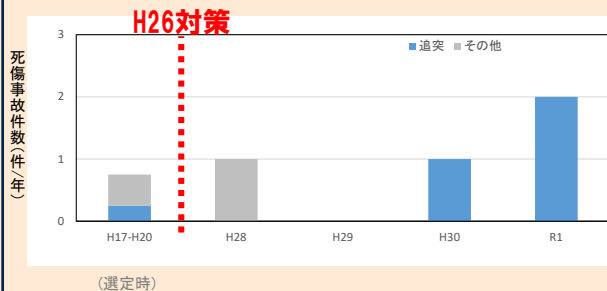
② 着目事故判定（事故件数3割抑止）：

（追突）^(H17-H20) 1件/4年 → ^(H28-R1) 3件/4年（200%増加）

効果判定

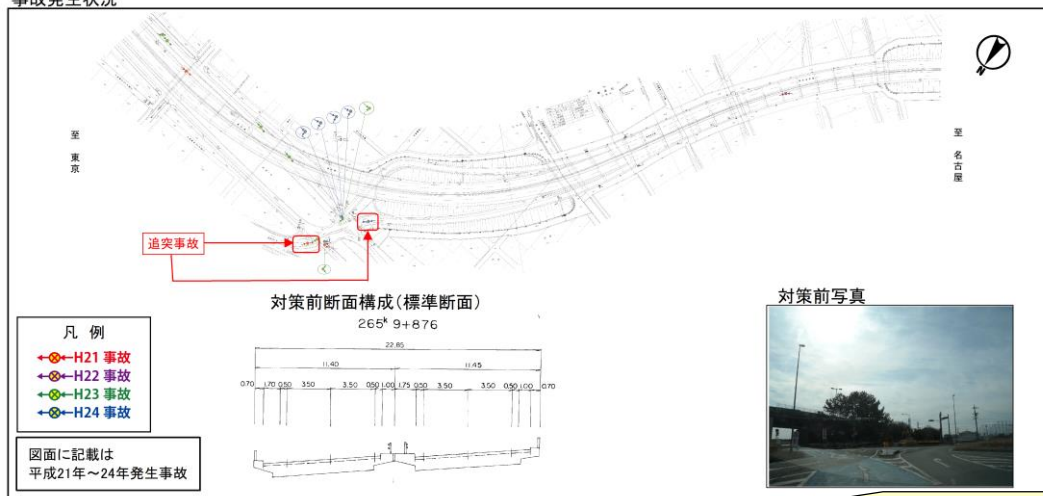
③ 潜在的危険度（ETC2.0判定）：

基準値超過指標：なし



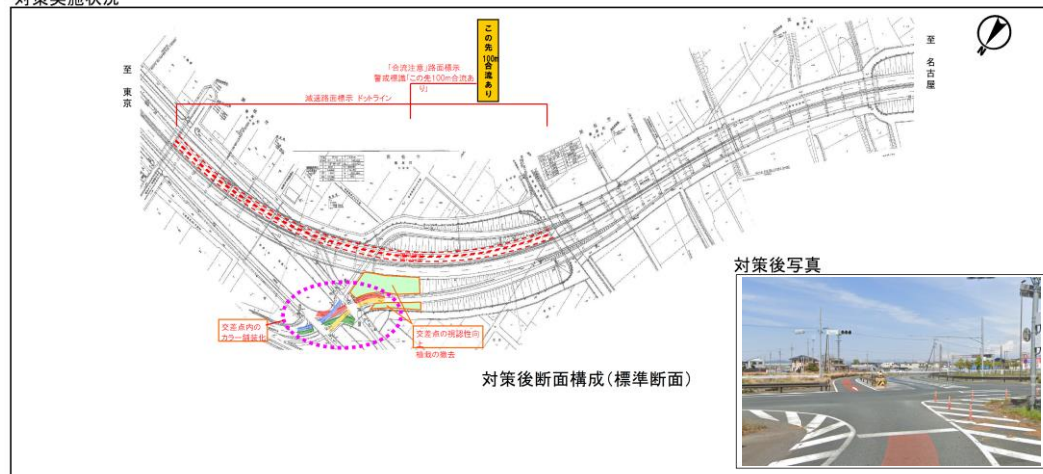
事前事故発生状況

事故発生状況



対策実施状況

対策実施状況



①事故ゼロプラン新規追加区間の一覧

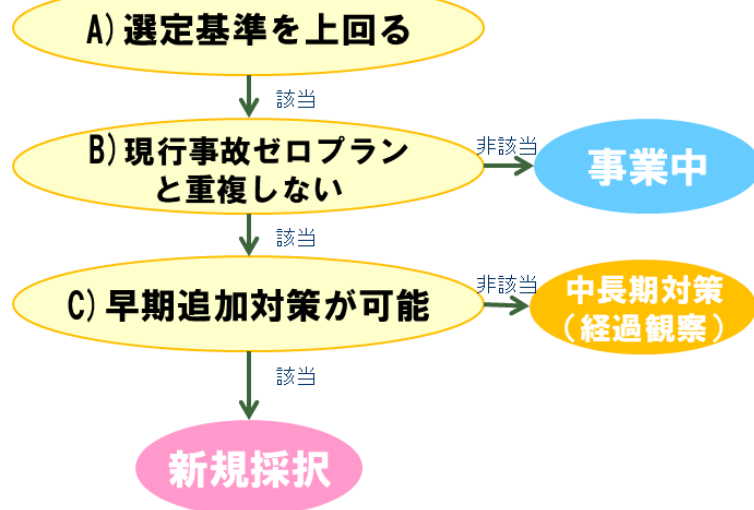
- 「事故データに基づく選定区間」および「地域の声に基づく選定区間」として9区間を選定。

事務所名	イタルダ区間番号	交差点 単路別	市町村名	箇所名	路線番号	キロ程		H28-R1 死傷事故件数 (件/4年)	H28-R1 死傷事故率 (件/億台キロ)	事故データに 基づく抽出	地域の声に 基づく抽出	備考
						交差点:中心 単路:起点	単路:終点					
静岡国道事務所	22-K50022-000	交差点	静岡市清水区	静岡市清水区能島(能島IC交差点)	国道1号	171,908		20	2,789.90	●		区間別事故データの集計異常区間のため、事故件数・事故率は事故発生状況図より集計
沼津河川国道事務所	22-T67478-000	単路	長泉町	長泉町下長窪	国道1号	122.334	122.672	2	16.58		●	
沼津河川国道事務所	22-K06263-000	交差点	沼津市	沼津市宮前町(宮前町交差点)	国道1号	124.572		21	234.65		●	
沼津河川国道事務所	22-T06517-000	単路	三島市	三島市三ツ谷新田	国道1号	112.365	113.172	6	52.17		●	
沼津河川国道事務所	22-T68067-200	単路	三島市	三島市山中新田	国道1号	104.413	104.637	2	116.67		●	
沼津河川国道事務所	22-K50122-000	交差点	御殿場市	御殿場市神山(神山西交差点)	国道246号	109.987		4	73.38		●	
沼津河川国道事務所	22-K06380-000	交差点	御殿場市	御殿場市古沢(古沢交差点)	国道246号	98.151		6	244.15		●	
浜松河川国道事務所	22-K05720-000	交差点	磐田市	磐田市岩井(岩井IC交差点)	国道1号	242,818		22	44.78		●	IC全体が選定範囲イタルダ区間はIC交差点を代表区間として登録
浜松河川国道事務所	22-K05683-000	交差点	磐田市	磐田市見付(見付IC交差点)	国道1号	244,579		57	95.13		●	IC全体が選定範囲イタルダ区間はIC交差点を代表区間として登録

②事故ゼロプラン新規追加区間の採択基準

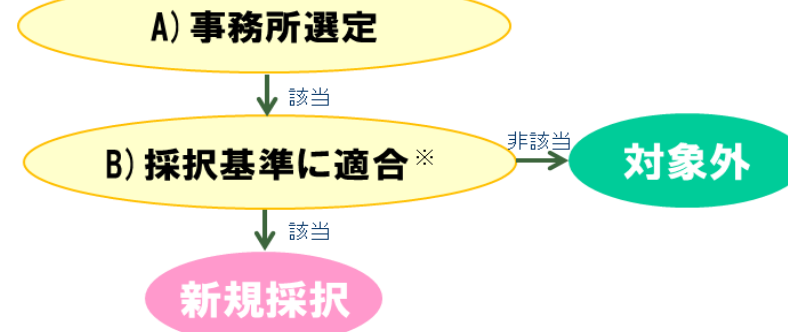
【事故ゼロプランの新規採択基準】

事故データに基づく選定区間



事故率300件/億台キロ以上かつ死傷事故件数16件/4年以上(対策前4年対象)

地域の声に基づく選定区間



※採択基準 以下のA~Eのいずれかに適合

A)事故の危険性が平均以上	①区間の事故が減少傾向にない ②事故件数が8件/4年以上(最新の状況や物損事故の発生状況も考慮) ③死傷事故率100件/億台キロ以上 【and条件】
B)重大事故の再発の危険性	①近年重大事故が発生(1件以上)
C)近年事故が急増	①事故件数が対前年比2倍以上 ※年4件以上発生区間対象
D)潜在的な危険性	①前後加速度発生率、左右加速度発生率、ヨー角速度発生率のいずれかが高い
E)構造面での対策必要性	①道路構造令等の基準に合致していない(歩道幅員、曲線半径等) ②道路整備として不足(右折レーン等) 等 【or条件】 ※ただし、上記理由により事故の危険性を有する区間(実際に事故が発生)が対象

③新規追加区間 静岡国道事務所 国道1号 静岡市清水区能島（能島IC交差点）



イタルダ区間番号:22-T68259-100

- 当該区間は死傷事故率2,789.95件/億台キロ、死傷事故件数20件/4年(ともにH28～R01事故)の、交通事故が発生している。
- 前方の停止車両に対する反応の遅れに起因した追突事故が多発が発生している。
- 信号の変わり目の強引な進入などに起因した右折事故・出会い頭事故が発生している。
- 信号の予告看板や対向車に対する注意喚起等による対策を検討予定。

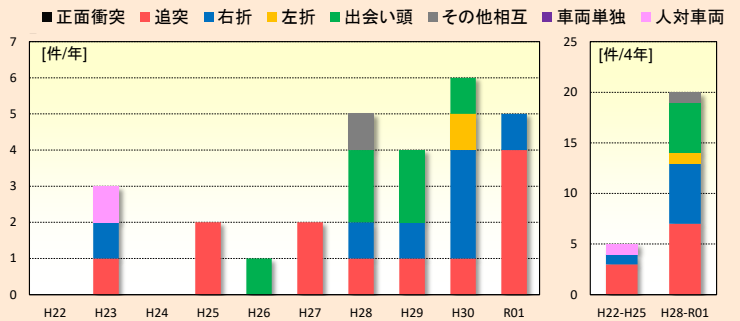


出典：地理院地図(電子国土Web:国土地理院)(<http://www.gsi.go.jp/>)をもとに
国土交通省静岡国道事務所作成

国道1号 能島IC交差点

①選定理由：事故データに基づく抽出

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：20件/4年

※事故ゼロプラン当初選定基準（16件/4年）以上

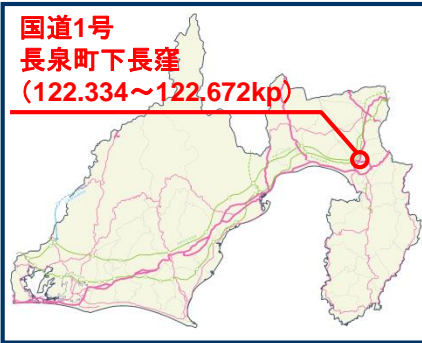
④死傷事故率：2,789.95件/億台*₀

※事故ゼロプラン当初選定基準（300件/億台*₀以上）

※ITARDA事故別(H28～R1)データより
区別データの異常集計区間のため、事故件数と交通量から事故率を算出

③新規追加区間 沼津河川国道事務所 国道1号 長泉町下長窪(122.334~122.672kp)

ながいずみちょう しもながくぼ



- 当該区間は死傷事故率16.58件/億台キロ、死傷事故件数2件/4年(ともにH28~R1事故)であり、交通事故が多発している。
- 利用者意見として、下り坂による加速、視認性の悪い合流部による危険があげられている。
- H29には正面衝突による死亡事故が発生している。
- 路面標示等の合流部の注意喚起による対策を検討予定。

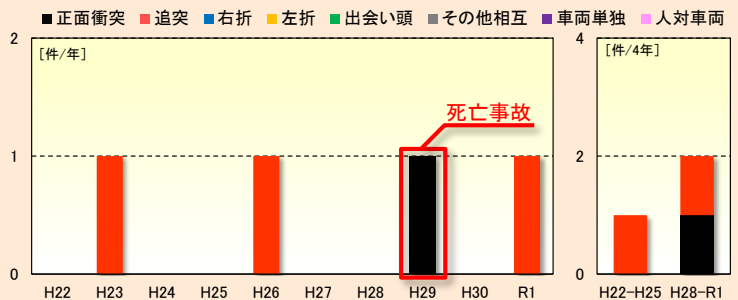
イタルダ区間番号:22-T67478-000



国道1号 長泉町下長窪 (122.334~122.672kp)

①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：B)重大事故発生の危険性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：2件/4年

※事故ゼロプラン当初選定基準 (16件/4年) 以上

④死傷事故率：16.58件/億台*₀

※事故ゼロプラン当初選定基準 (300件/億台*₀以上)

③新規追加区間 沼津河川国道事務所 国道1号 沼津市宮前町(宮前町交差点)



イタルダ区間番号: 22-K06263-000

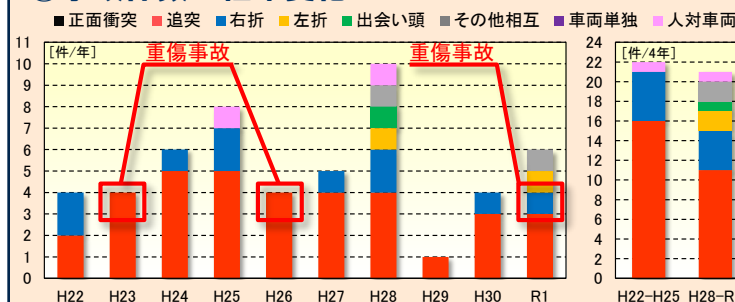
- 当該区間は死傷事故率234.65件/億台キロ、死傷事故件数21件/4年(ともにH28～R1事故)であり、交通事故が多発している。
- 利用者意見として、大型車の混在による危険があげられている。
- 停止線付近で追突事故が多発している。
- 速度抑制や追突事故の注意喚起による対策を検討予定。



国道1号 宮前町交差点

- ①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：A) 事故の危険性が平均以上)
(採択基準：B) 重大事故発生の危険性)

②事故件数の経年変化



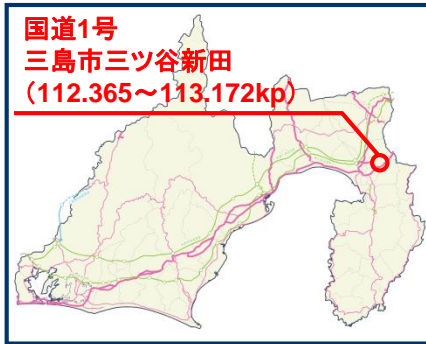
- ③死傷事故件数：21件/4年
※事故ゼロプラン当初選定基準 (16件/4年) 以上

- ④死傷事故率：234.65件/億台*₀
※事故ゼロプラン当初選定基準 (300件/億台*₀以上)

出典：地理院地図(電子国土Web:国土地理院)(<http://www.gsi.go.jp/>)をもとに
国土交通省沼津河川国道事務所作成

※ITARDA(H28～R1)データより

③新規追加区間 沼津河川国道事務所 国道1号 三島市三ツ谷新田(112.365~113.172kp)



- 当該区間は死傷事故率52.17件/億台キロ、死傷事故件数6件/4年(ともにH28~R1事故)であり、交通事故が多発している。
- 利用者意見として、下り坂による加速、交差点の視認性の悪さによる危険があげられている。
- H29年には車両単独による重傷事故が発生している。
- 事前での信号交差点の予告等の注意喚起による対策を検討予定。

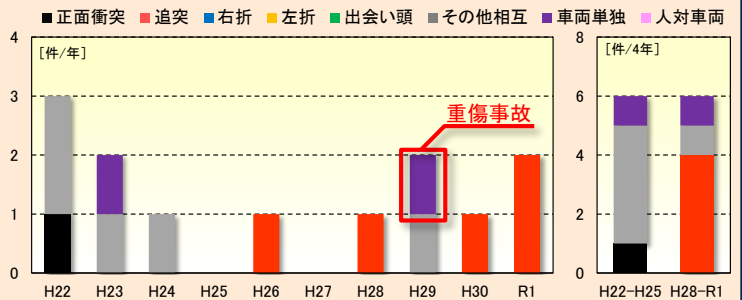
イタルダ区間番号:22-T06517-000



国道1号 三島市三ツ谷新田 (112.365~113.172kp)

①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：B) 重大事故発生の危険性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：6件/4年

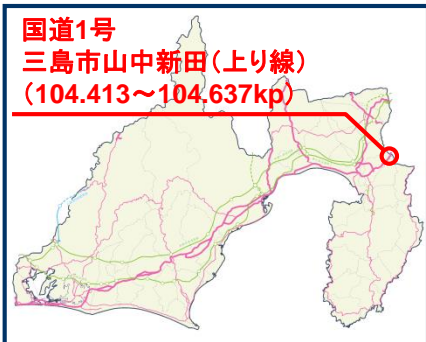
※事故ゼロプラン当初選定基準(16件/4年)以上

④死傷事故率：52.17件/億台*₀

※事故ゼロプラン当初選定基準(300件/億台*₀以上)

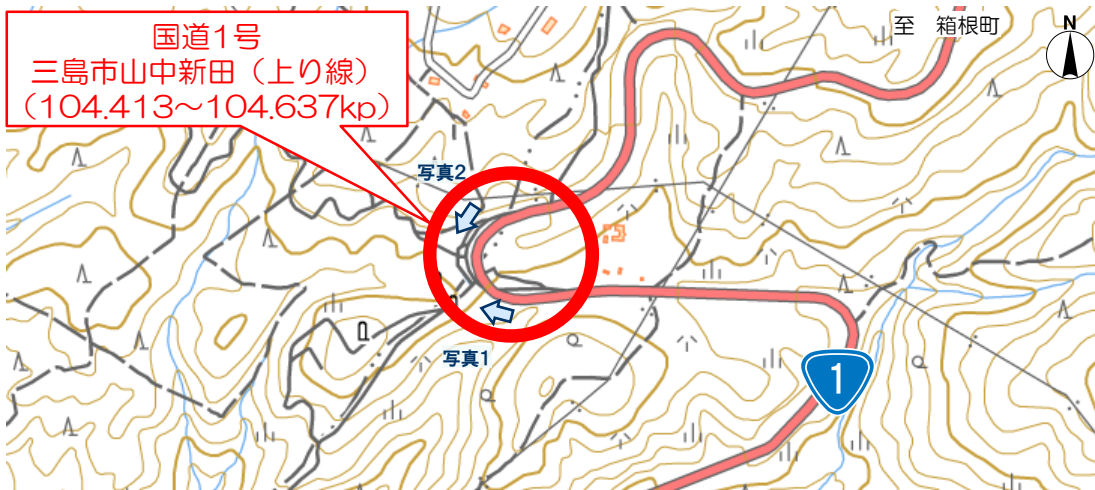
③新規追加区間 沼津河川国道事務所 国道1号 三島市山中新田(上り線)(104.413~104.637kp)

みしま やまなかしんでん



- 当該区間は死傷事故率116.67件/億台キロ、死傷事故件数2件/4年(ともにH28~R1事故)であり、交通事故が多発している。
- 利用者意見として、下り坂による加速、線形不良による危険があげられている。
- 車両単独による事故が多く発生しており、H30には線形不良による車線のはみだしに伴う対向車との正面衝突による事故が発生している。
- カーブ手前での速度抑制による対策を検討予定。

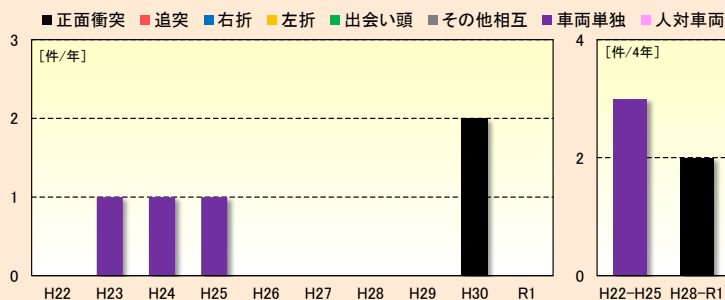
イタルダ区間番号:22-T68067-200



国道1号 三島市山中新田(上り線) (104.413~104.637kp)

①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：E)構造面での対策必要性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：2件/4年

※事故ゼロプラン当初選定基準(16件/4年)以上

④死傷事故率：116.67件/億台*₀

※事故ゼロプラン当初選定基準(300件/億台*₀以上)

③新規追加区間 沼津河川国道事務所 国道246号 御殿場市神山（神山西交差点）



- 当該区間は死傷事故率73.38件/億台キロ、死傷事故件数4件/4年(ともにH28～R1事故)であり、交通事故が多発している。
- 利用者意見として、視認性の悪い交差点による危険があげられている。
- 追突事故が多発している他、H28にはその他車両相互による重傷事故が発生している。
- 速度抑制や追突事故の注意喚起による対策を検討予定。

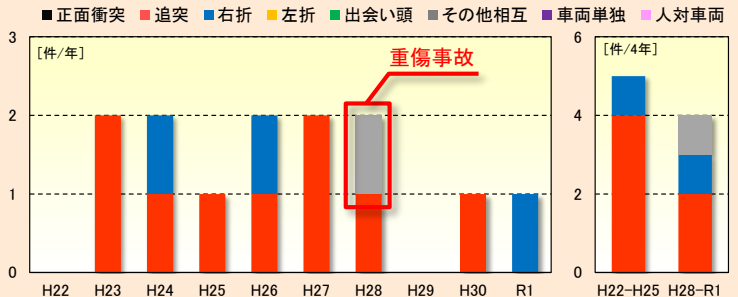
イタルダ区間番号:22-K50122-000



国道246号 神山西交差点

①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：B)重大事故発生の危険性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：4件/4年

※事故ゼロプラン当初選定基準 (16件/4年) 以上

④死傷事故率：73.38件/億台*₀

※事故ゼロプラン当初選定基準 (300件/億台*₀以上)

※ITARDA(H28～R1)データより

③新規追加区間 沼津河川国道事務所 国道246号 御殿場市古沢（古沢交差点）



- 当該区間は死傷事故率244.15件/億台キロ、死傷事故件数6件/4年(ともにH28～R1事故)であり、交通事故が多発している。
- 利用者意見として、視認性の悪い交差点による危険があげられている。
- 右折事故が多発しており、H28には重傷事故が発生している。
- 速度抑制や交差点部の注意喚起による対策を検討予定。

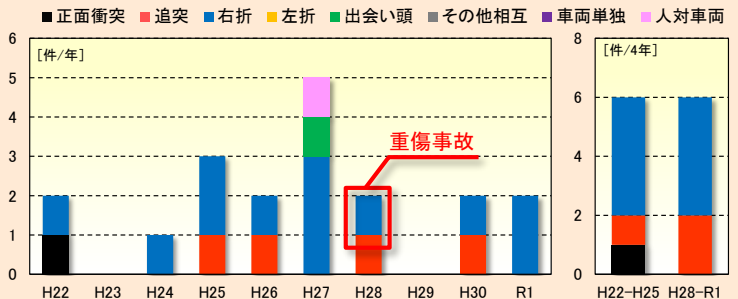
イタルダ区間番号:22-K06380-000



国道246号 古沢交差点

①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：B)重大事故発生の危険性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：6件/4年

※事故ゼロプラン当初選定基準（16件/4年）以上

④死傷事故率：244.15件/億台*₀

※事故ゼロプラン当初選定基準（300件/億台*₀）以上

※ITARDA(H28～R1)データより

③新規追加区間 浜松河川国道事務所 国道1号 磐田市岩井（岩井IC交差点）



イタルダ区間番号:22-K05720-000(代表区間)

- 当該区間は死傷事故率44.78件/億台キロ、死傷事故件数22件/4年(ともにH28～R1事故)の、交通事故が発生している。※IC区間全体での評価
- 周辺に大規模な工場が立地しており、利用者意見では朝ピーク時にIC交差点を起点とするオフランプ部の滞留末尾への危険が挙げられている。
- 分合流部付近のランプ及び本線上での追突事故が発生している。
- 事故発生区間に対する注意喚起の他、ランプ部の容量確保や交差点改良などハード対策の可能性も踏まえて、対策を検討予定。



岩井IC交差点
該当イタルダ区間
22-K00989-200
22-T06766-200
22-T06767-200
22-T06768-200
22-T06769-200
22-K00990-200
22-K50083-100
22-T67893-100
22-K61189-100
22-T12712-000
22-T50275-000
22-T12711-000
22-T68994-000
22-T12713-000
22-T12714-000
22-K05720-000

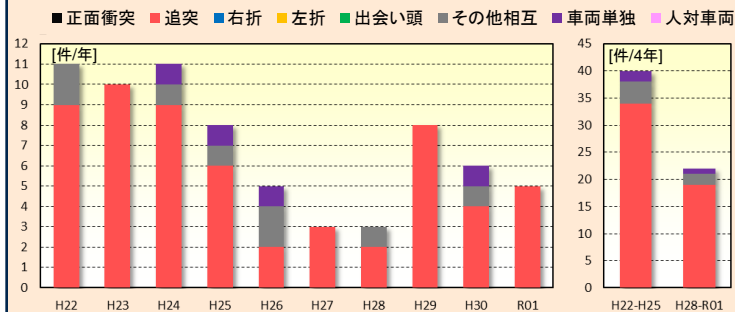


出典：地理院地図(電子国土Web:国土地理院)(<http://www.gsi.go.jp/>)をもとに
国土交通省浜松河川国道事務所作成

国道1号 磐田市岩井（岩井IC交差点）

①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：E)構造面での対策の必要性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：22件/4年

④死傷事故率：44.78件/億台*₀

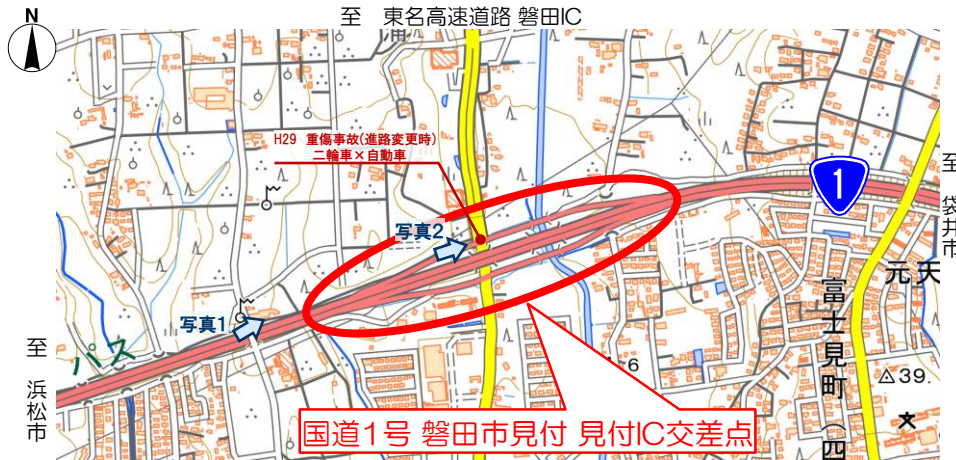
※ITARDA事故別(H28～R1)データより
事故件数はICに該当するイタルダ区間16区間の合計
事故率は16区間の最大値

③新規追加区間 浜松河川国道事務所 国道1号 磐田市見付（見付IC交差点）



イタルダ区間番号: 22-K05683-000(代表区間)

- 当該区間は死傷事故率95.13件/億台キロ、死傷事故件数57件/4年(ともにH28～R1事故)の、交通事故が発生している。※IC区間全体での評価
- 接続道路は東名高速道路 磐田ICへのアクセス路であり、利用者意見では朝ピーク時にIC交差点を起点とするオフランプ部の滞留末尾への危険が挙げられている。
- 交差点部で重傷事故が1件発生、分合流部付近のランプ及び本線上では追突事故が発生している。
- 事故発生区間に対する注意喚起の他、ランプ部の容量確保や交差点改良などハード対策の可能性も踏まえて、対策を検討予定。



見付IC交差点
該当イタルダ区間
22-K50086-200
22-T68393-200
22-T68541-200
22-K07270-200
22-K50998-100
22-T68547-100
22-T68394-100
22-K50999-100
22-K05683-000
22-T68996-000
22-T68997-000
22-T68999-000
22-T68998-000

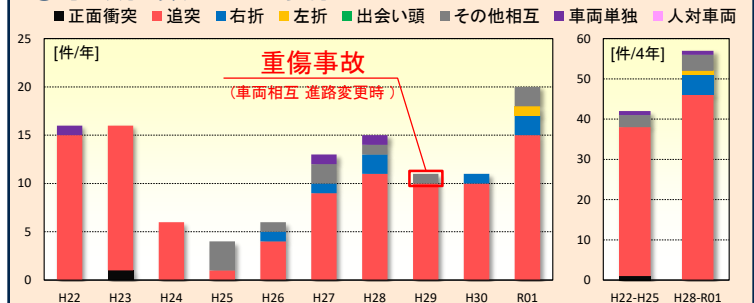


出典：地理院地図(電子国土Web:国土地理院)(<http://www.gsi.go.jp/>)をもとに
国土交通省浜松河川国道事務所作成

国道1号 磐田市見付（見付IC交差点）

- ①選定理由：地域の声に基づく抽出
(採択基準：B)重大事故の再発の危険性
：E)構造面での対策の必要性)

②事故件数の経年変化



③死傷事故件数：57件/4年

④死傷事故率：95.13件/億台*₀

※ITARDA事故別(H28～R1)データより
事故件数はICに該当するイタルダ区間13区間の合計
事故率は13区間の最大値

④事故ゼロプラン新規追加区間 位置図

